

ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区 地区誌



# 四国

We Serve

4・5・6  
No.4

2024年 第126号  
令和6年6月24日発行



©Kirinotomoaki

# 第70回地区年次大会

ライオンズクラブ国際協会336-A地区

地区ガバナー 山崎 勝彦

地区年次大会が盛大に開催されました。  
去る4月20日21日の二日間、記念すべき第70回336-A地区  
地区年次大会が開催され、成功裏に終わることが出来ました。  
ありがとうございます。

## 354D地区来日

2024年4月19日金曜日朝9  
時高知キャビネット6名が三翠園に  
集合、ワゴン車に乗り込み、この日  
来日するライオンズクラブ国際協会  
354D地区韓国の役員を迎えるた  
め一路高松空港へ向かいました。高  
松空港では次期坂出キャビネットの  
役員が合流して出迎えることとなり  
ました。9日後の4月28日にはこの  
空港から336A地区キャビネット  
の役員がソウルエアーで韓国仁川空  
港に向かうこととなります。

韓国一行は高松空港に正午に到着  
しました。李周燮総統をはじめ昨年  
徳島キャビネットの鴨島年次大会に  
て顔合わせしている懐かしい面々が  
到着口から次々と出てきます。約30  
人が勢ぞろいし、336A地区キャ  
ビネットの役員と空港内で歓迎の  
横断幕を横に記念撮影会。その後  
354D地区役員は観光バスに乗り

込み一路高知へ向かいました。

その夜、高知市九反田にあるサ  
ウスブリーズホテルにてささやかな  
夕食会。ワインなどを飲み交わして  
「閑話休題」少し飲み足りないかと  
思い、菜園場電停までぞろぞろと歩  
き、土佐電鉄のチンチン電車にのり  
こみ大橋通りで下車、いざ「土佐の  
聖地、ひろめ市場」へ、市場の中は  
満席状態、日韓総勢40名弱のライオ  
ンズが座る場所がない。諦めて出よ  
うとしたところ、入り口にあるラー  
メン店にカウンターには誰一人客が  
いない。ここだと思ひ交渉してカウ  
ンター席の内側にも座るようにして  
全員着座。それからは飲めや騒げの  
おお(大)お客。周りの日本人にも  
一切気にせずに「乾杯。韓杯。感杯。  
感杯。貫杯…」これで日本と韓国と  
の距離が一気に縮まった。「ひろめ  
市場」恐るべし。





## ゴルフコンペ

2024年4月20日土曜日快晴の中、地区年次大会ゴルフコンペティション開催。土佐ライオンズクラブ、高知東ライオンズクラブの皆さん組み合わせから始まり、参加品の準備、早朝からの受付などありがとうございました。

## 354D地区役員観光

高知鏡川ライオンズクラブの皆さん、354D地区役員との前日の夕食会・ひろめ市場懇親会、市内一日観光と昼夜間わずの接遇ご苦労様でした。最終日の晩餐会のと354D地区役員がバスに乗り込み帰路に着くとき、バスの中に呼ばれた野村

会長と中山会員がそのまま韓国に連れていかれるのではないかと、心配

になるほど高知鏡川ライオンズクラブの皆さんの接待は完璧でした。来年は韓国の年次大会にぜひ参加しましょう。

## 前夜祭

2024年4月20日土曜日午後6時30分より三翠園にて前夜祭日韓の夕べを開催。200名を超える参加を頂きました。354D地区役員とのお土産の交換会や、よさこい鳴子踊りのパフォーマンスと南国土佐の魅力が花開いた感じとなりました。二次会はカラオケで熱唱に次ぐ熱唱で盛り上がりました。

## 代議員選挙投票

2024年4月21日日曜日早朝より代議員選挙が行われました。今年はグリーンホールのロビーを投票所に仕立てて、スムーズな運営を目指しました。高知黒潮ライオンズクラブの皆さん、事務局員の久松さん、投票用紙の準備、机の配列、選挙の運営等々ありがとうございました。混乱もなく滞りなく終了いたしました。ことに感謝申し上げます。いかなる場合も事前の準備ができてこそ、本番が出来ることを正に実感出来た瞬間でした。

## 各分科会

第一分科会は会員拡大についてGAT・GMA・会則委員会主催で開催されました。4R2Z高松東ライオンズクラブ南原義秋会長、2R2Z今治ライオンズクラブ加藤克利会長のお二人から会員増強についての事例発表があり、会場は興味深々でした。第二分科会は青少年育成事業として5R1Z坂出白峰ライオンズクラブ泉川道広会長が「奨学金制度」の新たな取り組みについて、2R1Z新居浜ライオンズクラブ熊瀬伸一会長からみんなで作る会報誌、6R



## INDEX

表紙2	第70回地区年次大会
5	姉妹提携35周年 354D地区
6	地区ガバナー総括
7	幹事・会計 御礼の挨拶
8	1年間のまとめ 地区コーディネーター
12	1年間のまとめ リジョン・チェアパーソン
14	1年間のまとめ ゾーン・チェアパーソン
19	グラウンド・ゴルフ
20	周年記念式典
27	中古メガネ寄付のお礼
28	地区会員現況
表紙3	物故会員・編集後記
表紙4	第71回地区年次大会のお知らせ



2Z須崎ライオンズクラブ藤戸啓郎会員から骨髄移植についての活動報告など、それぞれからあり会場は熱心に聞き入った様子でした。

第三分科会はYCE・国際関係アラートについて活動報告がなされました。5R1Z坂出ライオンズクラブ山本淳一会員から、これからの国際関係奉仕活動の取り組みについて、2R4Z織田秀樹アラートメンバーから、能登半島地震炊き出しボランティアに参加した経験の発表などがあり、特に地震に関する興味は正月の能登半島、四月の愛南・

宿毛地震が起きたばかりで大変タイムリーな活動報告となりました。

#### 代議員総会

午前中の最後のイベント代議員総会は肅々と行われ、議案のすべてが承認されました。本総会・式典には約1500名の登録を頂き、代議員も約400人ほどとなり、会場のオレンジホールの多くの座席が埋まり、静粛なうちにも規律正しい雰囲気代議員総会が終了したことに感謝申し上げます。石井ガバナーエレクト、向第一副地区ガバナー、篠原

第二副地区ガバナーの選任も圧倒的多数の信任選挙で終わりほっと一息といったところでした。

#### 総務・受付

ここで忘れちゃあいけない総務・受付のお仕事を紹介しておきます。高知鷹城ライオンズの皆さん事前の通知など準備万端のご配慮ありがとうございました。特に刈谷事務局員さんにはそれ以外の年次大会全般にわたって抜けているところの穴埋めをして頂きました。助かりました。感謝申し上げます。高知中央ライオンズクラブの皆さん受付事務ありがとうございました。なんのトラブルもなく終えたことに感謝申し上げます。

#### 大会式典

例年通りに各種表彰・ガバナーエレクト入場・次期年次大会開催地・ホストクラブ発表と、滞りなく次第どおり進み、ライオンズクラブ国際協会336A地区第70回年次大会は祝う！称え合う！一年間の成果をみんなで称え合い、祝おう！「おきゃくじゃ」「祭りじゃ」高知の城下へ来てみやい！！のコンセプトとおり、昼は鏡川みどりの広場においての昼食会、いくつかのブースで地酒・

ビールに併せて弁当・ラーメン・餃子・コーヒート「ひろめ市場」に負けずとも劣らない「ライオンズ市場」を敢行いたしました。短い時間の中、足元がぬかるんだりと、少しコンディションを心配しましたが、あとに行われたガバナー晩餐会へと続く流れができました。ガバナー晩餐会担当の高知桂ライオンズクラブの皆さん、最後の締めをめでたく終わらせて頂き感謝申し上げます。また、最後までお見送りしていただいた木屋事務局員さんご苦勞様でした。関係各位に心より感謝申し上げます。第70回地区年次大会高知大会の御礼とさせていただきます。「皆あ！！また、高知へ来てみやい」。









# 今年姉妹提携35周年を迎えた336A地区と354D地区

地区ガバナー 山崎 勝彦

2024年4月28日曜日高松空港より336A地区韓国訪問団がソウル仁川空港に向けて飛び立ちました。ガバナー、ガバナーエレクト、次期第一副地区ガバナー、次期第二副地区ガバナー、現高知キャビネット役員、次期坂出キャビネット役員総員23名が高松空港に集合して、354D地区年次大会に参加しました。

今回は日程の中に一日観光を取り入れて、ゆつくりめのスケジュールで訪韓しました。特筆すべきは、最近38度線境界に出来た展望公園で、イムジン川をケーブルカーで渡り北朝鮮に近いところを散策するツアーでした。そこからは北朝鮮側からか射撃音や爆発音などが時々聞こえて緊張感が漂いながらも、朝鮮戦争の痛ましい光景が展示されたブースで想いにふけるひと時を過ごしました。韓国軍隊が20ものチームに分かれて防衛していることなど、平和ボケした日本とは全く違う国情の中で生活している韓国の人々の想いがヒシヒシと伝わる時間でした。ウクライナ戦争やガザ紛争など世界は動いていることを実感するところです。

さて、1989年徳島眉山ライオンズクラブ岡本大三国際理事が在任中に、当時韓国から選出された国際理事とともに地区の姉妹提携の話を持ち掛け、地区同士の姉妹提携ができたようです。336A地区は石橋忠男地区ガバナー(高松)の時代だと思われまます。その後各ガバナーの指導のもと、両地区は互いの年次大会を訪問して友好を深めてきました。

四国4県においてガバナーを輩出した際にはそれぞれの県で韓国側と親しくなった会員が中心となって、会員を募って訪問団を組織し、観光や食事を重ねてきました。336A地区の名譽顧問からいろいろ話を聞いておりましたが、姉妹提携をして何年になるのか定かでないのが実情でした。ところが、本年韓国に訪問すると「35周年」の横断幕を作成して韓国側は私たちを迎えてくれました。日本より韓国側には姉妹提携に至る確かな過去の資料が残っているように思えます。ここ数年の間に35年の歴史をまとめることがお互いに重要ではないかと思ひます。これこそ名譽顧問の仕事ではないかと思慮するところ

です。姉妹提携時に記念の式典をやったのかやらなかったのか、歴代35人の各ガバナーが訪問団一行を連れて何をしたのか、また韓国側が四国各地において何をしたのか。植樹をしたとの情報はいくつか聞きました。韓国交通公園において歩道で使用する横断旗の贈呈などお互いに記念事業をやっていた歴史があったと聞いています。

問題は言葉の壁です。今回互いの地に訪問しましたが、 구글翻訳アプリで携帯を通じてつたない会話をしましたが、時間的なタイミングのずれや翻訳違い、同音異義語の区別がま

だまだ解決になっていないなど、もう少し時間が掛かりそうです。

その間にお互いの学生の交流を始めてみるのも一考ではないかと思われまます。いまや韓国は日本の北海道・沖縄より近い隣国です。テレビドラマは日本の主婦がはまり込んでいる実態。若い次世代の交流から得るものが多いと思われまます。幸いコロナも第5類相当に移行したところ、円安ではあるけれどアメリカの物価高までは行っていない韓国は旅行程度であればそんなに気にはならないお財布事情です。もっと交流をし後世に礎を残しましょう。





# 地区ガバナー総括

地区スローガン

「地球を守る 人を護る」

ガバナーズスローガン

「市民のための社会奉仕」

キーワード

「全員参加の社会奉仕」

今期、地区スローガンとして、「地球を守る 人を護る」を掲げ、今後3年間継続の地区スローガンとさせていただきます。

「地球を守る、人を護る」のうち「人を護る」については、四国の135ライオンズクラブが日々実践していただき、特に献血活動においては、ほとんどの各クラブが計画実行していただいていることに改めまして本誌をお借りして感謝申し上げます。献血活動は血液をSAVEして人の命を助けます。お金では買えないこの献血活動はまさしくライオンズの社会奉仕活動に相応しいものだと思信するところです。

また「地球を守る」ことについて、現在の山林の状況を鑑みますと、沢山の杉が植わったその土地は下草のない酸化したカルシウム不足の土壌になっていきます。このような土壌は保水力に乏しく、大雨の際に土石流を起したり、洪水の起点となるなど大変危険な状況と言えることとなります。翻って、広葉樹が茂りその葉が枯れて下草となって積み重なっていく土地は「腐食集積層」を形成し

保水力ある酸化防止ができる土壌となつていきます。

そのような集積層には微生物が沢山宿り、ミミズやカンタロウなどの地中生物も多く頒布し小哺乳類の餌となり、またクヌギなどの実は中哺乳類の餌となり豊かな山を創造いたします。そこでキャビネットでは四国の山々にクヌギなどの広葉樹を植林して、酸化した山の土壌を元に戻し、山から下りてきた鳥や哺乳類を山に帰したいと思うのです。

2024年1月1日、石川県能登半島地震の発生には脅かされました。いよいよ南海トラフ地震も近づいたのではと危惧するところです。くしくも昨年9月1日に四国135のライオンズクラブに参加していただきアラートシミュレーションを行いました。家族会員も含めると約5000人のライオンズクラブ会員の安否を1時間ほどで集約する計画で挙行しましたが、各クラブの絶大な協力のものと、なんとか頭書の目的を果たせたような気が致しております。ライオンズクラブのメ

ンバーは各地に点在しております。そのメンバーとの安否確認が取れれば、その地域の被害の状況も集積できますし、それをもとに救援体制もとれ自衛隊、社会福祉協議会との連携にも繋がります。ボランティアの方々の協力も成り立っていきます。南海トラフ地震は予告なしに起こります。最大の準備・危険回避を想定しながら行動していただきますようお願いの一言に尽きます。

2023年7月のポストン国際大会、公式訪問、11月のマニラ・オセアニアフォーラム、各クラブ周年式典、各ゾーンでの合同例会など盛り沢山のスケジュールではありましたが、会員の皆さんが沢山の社会奉仕活動やクラブ活動に楽しく活動・参加されていますことにガバナーとして感謝申し上げますとともに、今後のキャビネットに対しましてご厚情・ご理解・ご支援いただきますようお願いいたします。

地区ガバナー年次報告より



## 幹事・会計 御礼の挨拶



### 地区キャビネット幹事

齋藤 明子 (高知)

### 1年を振り返って

今年度は国際大会が例年より開催が遅く山崎地区ガバナーの帰国を待ち構えるかの様にスタートした高知キャビネットでした。

7月末に第1回のキャビネット会議。そしてガバナー公式訪問へと慌ただしさは留まる事はありませんでした。内局会メンバーの皆様、RCZCの皆様、常設委員長の皆様のご協力、ご尽力があつてのことと心より御礼申し上げます。

9月1日、防災の日に行われたアラートシミュレーションは多くの会員の皆様に参加して頂きました。各クラブの、ゾーンやリジョンの取り組みの中で反省点や改善点の報告が届き、課題もたくさん頂きました。年明けて1月1日。衝撃の能登半島地震時にはアラート委員会メンバーが中心となり、我が事のように状況を発信していただき、事態は気に動き、四国四県において社協と締結し、地域との繋がりを足元から固めていく重要さを再確認しました。

コロナ感染状況でしばらく休止していた活動もコロナ以前に戻り、形を変えながら人とのかわりを持つようになりました。それは各クラブより提出されたアワードに顕著に表れ、各クラブの皆様が工夫をしながら社会奉仕活動に参加し、輪を広げようとしていらつしやるのが手に取るように感じられ皆様の努力に胸が熱くなる思いが致しました。

一年間の集大成である地区年次大会では環境保全運動(古眼鏡収集)をメディアを通して市民の皆様にも強く訴えることができたことは大きな収穫です。

またLCIFにおきましては一人のMJFは勿論大事なのですが二人一人の力が結集することの強さを改めて教えられた年でした。早々に目標額を達成し、全国レベルに追いついたことは336-A地区にとりては胸を張って誇れる結果だと思います。皆様のご協力に感謝申し上げます。

キャビネットの幹事として何ができたろうかと考えれば考える程反省点ばかりが募ります。けれども大変だったこと以上に楽しかったことが思い出されるのは多くの出会いと笑顔が私を励ましてくださったからだと思います。同じ女性会員としてともに歩み適切なアドバイスをしてくださった市村事務局長、副幹事の皆様、朝から夕方遅くまで対応に奮闘してくれた事務局員の西森さん皆様のおかげです。ありがとうございます。

最後に山崎地区ガバナー、本当にお疲れさまでした。ガバナーが蒔かれた種が四国の地に根付き大きく育っていく事と信じてやみません。

336-A地区の全会員の皆様へ 感謝を込めて…。



### 地区キャビネット会計

大野 富彦 (高知)

### 1年を振り返って

今から1年前、鴨島キャビネットからの引継ぎが終わって高知キャビネットがスタートする頃には、すっかりコロナ感染も終息し世の経済活動も以前の状態に戻った感がありました。

そのため通常の会議などもZOOMばかりではなく従来の対面方式での会議となり、そしてライオンズとしての社会奉仕もほぼコロナ前の活動が出来る状態となりました。

一方国内の経済状況は円安による輸入品の高騰により、異常な国内の物価高を誘発し特にホテルの会議費用や飲食費用、電気料などの公共料金まで高止まりとなり、キャビネットの経常会計並びに地区年次会計を大きく圧迫することとなりました。

特に、上半期の収入と支出については余剰金がほとんど残らない状態であり、令和6年2月の下半期の会費入金があるまで、非常に厳しい資金繰り状態が続くこととなりました。

このことは恐らく次期坂出キャビネットも同じような困難に遭遇するものと思われ、上半期の収入源として繰越金250万円と上半期の会費だけではない、何か別途の預かり金のようなものがあればと切実に思った次第です。

その様な中でも各クラブのご協力により年2回の会費納入を早期に執行して戴きましたことは大変ありがたい思いをした次第です。本当にありがとうございます。

最後になりますが、経験不足のキャビネット会計を齋藤幹事始め市村事務局長他多くの副幹事の皆様に支えていただきまして、何とか1年間その職務を全うすることが出来そうであります。皆様には本当にお礼を申し上げます。

そして今期地区委員の皆様、各クラブ三役の皆様方に於かれましては、1年間ガバナースローガン『地球を守る、人を護る』の下、それぞれのクラブ、ゾーン、リジョンで素晴らしい社会奉仕活動に取り組んでいただきまして本当にご苦労様でした。以上、言葉足りませんが1年を振り返っての感謝の言葉とさせていただきます。



元地区ガバナー！地区名誉顧問  
地区GMTコーディネーター  
地区GLTコーディネーター  
地区GMA副リーダー

## 眞鍋 隆 (こんびら)

### 一年間を振り返って

今年度は新型コロナウイルス感染症もほぼ終息し、各単クラブも運営や奉仕活動が活発になってまいりました。しかし、物価高や円安等で地方の経済活動はなかなか上向かず、ライオンズクラブを取り巻く環境も厳しく廃業、倒産件数も増えているようですが、今こそ運営や奉仕事業の内容を見直し改革に取り組む時ではないでしょうか。

今期はGAT(グローバルアクションチーム)・GMT・GLT・GST・FWTを活用して会員増強、拡大を推進していくことに加えて、ミッション15が達成できるようにGMT(グローバルメンバースhipチーム)の具体的な方策として会員増強に特化した戦略であるGMA(グローバルメンバースhipアプローチ)の2年目を向かえ各単クラブに理解していただき実行する年度でした。

①新クラブ結成により地区の若返りを図る。  
②新会員を加えてクラブの活性化を図る。  
③仲間との親睦と興味深い奉仕ができているか等、会員の満足度を高めてやる気を一新させ会員増強を推進する為にクラブ会長は会員にアンケート調査を実施する。  
結果として①については新クラブ結成はでき

ませんでした。今年度新たに4支部が結成され地区内15支部となりました。②については各単クラブに新会員を必ず迎え、クラブの活性化を訴えてまいり、3月末では336名の新入会員を迎えることとなりました。しかし、ご逝去された方を含め307名の退会者があり純増29名となっています。残念なことに思っているのが現状です。③については会員満足度アンケート調査が浸透し、会員の希望する例のあり方や奉仕活動内容を見直し改革したこと、入会や退会防止に繋がっているクラブも見受けられました。会員の種別や多様性についても理解度が増しているようです。

GLT(グローバルリーダーシップチーム)では指導力育成研究会の講師として多くのリジョーンに参加させていただきました。特に時間とスペースがとれる会場ではワークショップを実施しました。リーダーシップについて熱心に話し合い、参加者からは意見交換できる会が良かったと、又、有事の時こそリーダーシップが大切であるとの声もお聞きし、次世代リーダーの発掘の助となった実り多い会となりました。リーダーシップの極めは次のリーダーを養成することです。会則については必携の変更箇所と次年度の国際会費が2ドル値上がり48ドルになります。国際大会で決定済みですので、ご理解をお願い致します。今年度も残りわずかとなりましたが、毎年6月末(年度末)の退会者数が懸念されます。会員の種別を活用したり、会員一人ひとりが居心地よく活動できるクラブづくりが退会防止にしたいと思いますので、会員増強と維持に今後も取り組んでくださるようお願い致します。

結びにガバナーをはじめ、高知キャビネット構成員の皆様、地区委員、クラブ役員の皆様方には大変ご苦勞様でした。この経験を活かして単一クラブの未来の為に更には地区の発展の為に、是非ご尽力をお願い申し上げます。大変お世話になり、心から感謝しています。ありがとうございました。



元地区ガバナー！地区名誉顧問  
Newpranニング(長期計画)  
コーディネーター・リーダー

## 橋本 充好 (高知柏)

### 一年を振り返って

昨年7月Newpranニング(長期計画)チームコーディネーター・リーダーを拝命し始動いたしました。新しい組織でライオンズクラブの衰退を何とか食い止めるために発足した組織です。この組織は2022年・2023年度に336複合でライオンズクラブの将来を憂い、対策を取るべく発足し、今期山崎勝彦ガバナーは地区でもその対応組織として検討するべく、たち上げました。

国際協会ではこの20年来、現在のライオンズクラブの状態を憂いて、たくさんの方の対応策を講じてきました。現在は、会員の減少を止めるためにGMT(グローバルメンバースhipチーム)・会員増強、GLT(グローバルリーダーシップチーム)・リーダー指導力の育成、FWT(ファミリーウーマンチーム)・家族女性の参加、GST(グローバルサービス)・チーム大きな奉仕、ライオンズの存在価値の向上、MC(マーケティングコミュニティ)・伝達の有効性の向上、認知度の拡大、と言ったLCIFアドを作成し、これに基づいて

ライオンズの組織事業活動を展開すべく各クラブに落とし込んでいます。

Newpranニング(長期計画)チームではその命を受けライオンズクラブの存亡をかけた会員増強、会員維持、存在価値を図るべく1年かけて検討いたしました。

① 現状(少子高齢化)(ライオン誌参照、2023年度夏号)  
96,201人(男性会員:約74,100  
女性会員:約22,100人 内家族会  
員:約17,400人)

② 10年後(毎年3,000人前後減少、ライオンズの実態)  
会員増をしなければ66,000人(想定)

\*会員増をすれば(想定)  
66,000人+(家族会員うち10,000  
人)+(9,120(1,140人×8複合)  
(複合支部会員MD336を参照に))  
=75,120人

③ 30年後(人口統計調査2053年度..  
人口 約102,000千人)  
23年度 約124,000千人 案分ず  
ると約82%  
自然減であれば66,000人×82% =  
54,120人(家族会員を含む)  
\*支部(会員結成の推進)  
54,120人(家族会員を含む)+  
27,360人(支部会員:8複合)  
=81,480人

\*④ 結論  
会員を増やすのはもちろんだが、現状を推察すると他の施策が必要であり、特に支部作りが、会員減少幅に貢献している。従って、支部作りを強力に推進し増やすのが現状にマッチしている。

そして現在の課題(会員増強の施策、会員維持(指導力の育成・資質の向上)の施策、並びにドロップアウトの施策)を打破し魅力あるライオンズクラブ作りをする重要である。ご期待申し上げます。



元地区ガバナー・地区名誉顧問

アラートチーム

コーディネーター

酒井 公一 (高知りょうま)

## アラートチームのこの1年

今期のアラートチームの活動は9月1日の災害シミュレーションが336-A地区三者に行なわれ、今後に繋がる良い成果が出たと思われまます。後もう一回くらしい災害支援及び災害受援の訓練が出来れば良かったのではないかとと思われる所です。

2024年1月1日に能登半島地震が発生し、1月2日には羽田空港において日本航空の旅客機と海上保安庁の航空機衝突炎上事故が発生して年始早々波乱の年明けとなりました。又、4月17日には豊後水道地震が発生し、南海トラフ関連地震ではないかと一瞬驚きましたが、そうでは無かったようです、災害リンクとしてはゾーンレベルの対応で良い程度だったようで取り敢えず安堵しました。海外でも台湾東部地震を始め

各地で大地震が発生して多大な災害が出ており一日も早い復興を願う所です。

能登半島地震を少し掘り下げて考えてみますと、能登地方では今回の地震の前兆として年ぐらいい前にも、震度5強程度の地震が起きていたようです。334-D地区の地震に対する危機感があまり無く充分な地震対策が取られていたか疑問点があるようです。各リジョンごとにアラート委員の配置も無かったように聞いております、ライオンズクラブの皆様からの多額の復興支援金も届いているようですが、それが迅速、有効に使われていないようにも聞きます。

4月17日の豊後水道地震も南海トラフ大地震の前兆かも知れませんが336-A地区のライオンズクラブとして、先に述べた災害支援、災害受援対策を抜かりなく行つて頂きたく強く願う所です。災害対策はとにかく迅速に対応すること、スピードが大切です、それには平時の対策、訓練が何より大切だと思います。今日まで日本の各地で起こった災害の対応を勉強しグローバルな視点から、今後336-A地区に必ず起こるであろう各種災害に備えて行かなくてはならないと思います。

アラートチームのこの二年は重大アラートも発生することもなく、概ね平穏な一年だったと思います。ライオンズ会員の皆様も個人として又クラブとしての災害対策を地域の方々共に作り上げて頂きたいと思えます。この二年有難うございました。



元地区ガバナー・地区名誉顧問

LCIF推進コーディネーター

アラートチーム顧問

高岡 英治 (松山湯築)

## 一年を振り返つて

第105回国際大会は、昨年7月7日から11日まで、アメリカカンサス州セツツ州ポストンで開催され、閉会式にて「世界を変える」のメッセージを掲げ、パティ・ヒル国際会長が就任、と同時に山崎勝彦336-A地区ガバナーが誕生しました。

地区ガバナー「スローガン」地球を守る人を守る」は、パティ・ヒル国際会長のテーマでもある「もつとエコでクリーンな環境を目指す」と同じく、自然環境の保護と改善は、地域住民を巻き込んで行える、優れた社会奉仕活動です。

ライオンズとしての使命と活動に熱心に取り組む会員の皆様に支えられ、336-A地区に於いても目標達成に向かって着実に歩みを進めてまいりました、その厚いご支援に心より感謝申し

上げます。

しかしながら、ウクライナ紛争、イスラエル・ガザ紛争と多くの人々が支援を待っています。また、日本でも元旦に能登半島地震が起こり甚大な被害が発生しました。会員の皆様には、2,000円の支援金をお願いいたしました。山崎地区ガバナーは、LCIFと334-D地区に緊急支援金を送りました。また不幸にも、台湾地震が発生し、同じく2,000円の支援要請いたしました。会員皆様の支援に感謝申し上げます。このような災害に対しても、LCIFは迅速に支援金の交付を行っています。

パティ・ヒル国際会長は、「私たちの財団が、単独でやれることより、もつと多くのことを実行可能にしてくれます。LCIFのおかげで、私たちは大きな夢を描き、真の意味で世界を変える事業を実施できるのです。ですから、LCIFを支援し、LCIFの支援を受けましょう」とメッセージを發しています。

地域及び世界中で助けを求める人々が希望を持てるように存在し続けなければなりません。LCIFは緊急支援を届け、世界中のライオンズが一致団結して助けられるように尽力しています。

今期は、山崎勝彦地区ガバナーの指導の下、LCIFを通じて私たちが二人でも多くの困っている人々に手を差し伸べることが出来たこと、会員皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。



GSTコーディネーター  
GMA会員満足チームリーダー  
**長尾 和彦**  
(高松源平)

## 地区GSTコーディネーター としてその役割を振り返って

地区GSTコーディネーターとしての1年間の経験を振り返ると、ライオンズクラブの一員として多くの学びと成長があったと感じました。地域社会への奉仕活動を通じて、人々の生活に直接的な影響を与えることができることの喜びや、チームメンバーと協力して目標を達成した達成感、そして様々な課題に直面し、それを乗り越えた時の充実感。これらの経験は、個人としても、地区役員としての役割を果たす上においても、大きな価値があるものと感じました。

地区GSTコーディネーターとしての役割は、地区の活動を促進し、

地域社会のニーズに応えるプロジェクトを推進することで各クラブが喜びを持ち、活気づいていくことをお手伝いすることでした。

この責任を担いながら、私自身多くの挑戦に直面しましたが、共に働く奉仕メンバーのおかげで、その経験から重要な教訓を学び取ることができました。

多くのプロジェクトの計画と実行においては、効果的なコミュニケーション、リーダーシップ、チームワークの重要性を実感し、また、地域社会との関わりの中で、多様性と包摂性の価値を深く理解する機会もありました。

1年間の任期を終えて、ライオンズクラブの使命と価値観をさらに深く体現してきましたが、これからのその経験を活かして、さらなる奉仕の機会を追求し、より大きな影響を与えられるよう努めていきたいと思っています。

これからもその情熱と献身を持って、与えられた役割を務めて行きますので今後ともよろしくお願ひします。

1年間ありがとうございました。



GETコーディネーター・GMA新クラブチームリーダー  
**村井 淳子**  
(松山つばき)

二〇二三年七月より三三六A地区

GETコーディネーター・GMA新クラブチームリーダーを拝命致しました。光陰矢の如しの言葉どおり早くも一年が終わろうとしています。私はキャビネット役員を何回かさせていただきましたが、今期は内局会が充実しており、具体的資料の配布など前向きで、私は責任の重さを感じて参加していました。また、山崎ガバナーはクラブに3名の入会者がいる場合は自ら出向き心から皆様を歓迎されました。

さて、私の今期の任務は、会員減少に歯止めがかからず組織力が低下しているクラブにパワーを向上させ会員増強に尽力する役目です。内容としては、エクステンション、クラブ支部づくり、ミッション1.5(二〇二七年までに会員を一五〇万人に達成)

が任務です。エクステンションはかなわず、心いためておりましたところ山崎地区ガバナーがレオクラブ創設にお声がけして下さっています。クラブ支部は少人数のグループで独自の運営が可能です。山崎地区ガバナーは各リジョンに一つ支部をと言われましたが、目標達成かなわず申し訳なく思っています。結果として既存の支部は11支部、今期は4支部誕生、残り1支部は7月1日誕生予定です。高松葵LCが2支部。新居浜ひうちLCが1支部、坂出白峰LCが1支部ご協力下さいまして感謝致しております。

我々をとりまく環境も変化し、ますます厳しさを増してきています。二〇二五年問題である、団塊世代が後期高齢者になり少子高齢化は進展致します。自然災害も多く(南海トラフも予想されている)物価高も深刻、様々な不安は増していてクラブ運営も創意工夫が必要です。こんな中、今後のライオンズとして絶対にかわらないものは、人道的奉仕です。過去の歴史、実績に敬意を払い、現在をみつめなおして未来を切り開いていかねばなりません。みんなで力を合わせ目標達成に尽力致しますよう。

三三六A地区の皆様のおかげで1年間を終えることが出来感謝です。ありがとうございました。



SSCP・FWTコーディネーター  
**藤岡 志津恵** (高知りょうま)

### SSCP・FWTコーディネーターを振り返って

今期私の担当は大きく分けて二つあります。

一つ目はSSCP(スペシャルティクラブプログラム)です。SSCPの中の支部作りは少人数(5人)から結成でき年齢、性別又職業等にも関係なく幅広く参加して頂きます。

こだわりを捨て視野を広げてウエルカムの精神で老若男女の皆様方に臨んで頂けたものと感じております。支部クラブへの認識もさらに一歩前進できたものと思っておりますし、更には今後益々発展していけると信じております。

二つ目はFWT(ファミリーウーマンチーム)女性会員を含む家族会員の招集です。



ヘアドネーションにつきましては336A地区のホームページにて詳細確認をお願い致します。(白髪・白髪交じりもNG)  
三つ目はこどものみらい古本募金です。これについても336A地区のホームページにて詳細の確認をお願い致します。  
本年度は皆様方よりたくさんのお応援とご協力を賜りました事感謝し又心より厚くお礼申し上げます。  
最後に皆様方のご多幸ご健勝を心よりお祈り申し上げます。  
一年間本当に有難うございました。



地区年次大会 大会委員長  
**池 美季** (高知)  
事務局長

### 池 美季 (高知)

6R-1Z高知ライオンズクラブの池美季と申します。今まで、永らくクラブ内の事を担当してまいりました。前年度はリジョン担当、そして今季はこのような大きな役の拜命を受け、緊張と迷いの中、ホストクラブの皆様方、キャビネットチームの皆様方にお力添えを頂き4月20日、21日両日の第70回地区年次大会を沢山のご登録を頂きまして無事終える事ができました。誠にありがとうございました。

環境保全保健福祉委員会(井出委員長)には清掃活動、眼鏡リサイクルボックスの設置等 青少年委員会(吉村委員長)より、平和ポスター展示、LCIF寄付活動ご参画頂き心より感謝申し上げます。

第70回地区年次大会準備から開催まで関わって下さったすべての方に感謝申し上げます。





# 地球を守る、人を護る 市民のための社会奉仕

## Region Chairperson

リジョン・チェアパーソン

### この一年を振り返って

さて、ライオンズクラブ336-A地区のリジョンチェアパーソンとして、今年度の活動を振り返り、成果と挑戦について述べてさせていただきます。

まず、今年度の最大の成果は、LCIF献金の拡充を通じた社会貢献活動です。LCIF献金は、災害救援、人道支援、青少年支援、小児がん、視力保護、糖尿病、環境保護、食料支援などの重点分野に対応しており、135万人のライオンズ会員の寄付金で運営されています。

またガバナンスローガン「市民のための社会奉仕」の目標達成のため、青少年の健全育成（薬物乱用防止講座他）、環境保全（各クラブの清掃奉仕活動）など、重要課題に取り組む、持続可能な未来を築くための活動を目指し会員増強の目標を挙げました。

実際は、リジョンチェアパーソンの業務をこなしていく事が、私の挙げた目標を達成する事であり、結構リジョンチェアパーソンの業務は多忙を極め、努めを果たせた事はひとえに会員各位、役員各位のサポートのおかげと感謝すると共に、会員増強LCIF献金等目標に近づく事が出来たと思っております。

一年間ありがとうございました。



1 RRC  
村上 道照  
(松山北)



2 RRC  
佐藤 公平  
(東予)



3 RRC  
城戸 彰  
(内子)



4 RRC  
渡辺 正司  
(高松北)

### 退任のご挨拶

山崎勝彦地区ガバナーの地区スローガン「地球を守る、人を護る」ガバナースローガン「市民のための社会奉仕」ガバナーキーワード「全員参加の社会奉仕」に込められた想いのものと、キャビネットとクラブの架け橋として頑張りますと挨拶をして、早一年を迎えます。新型コロナウイルスの影響は根強く、ライフスタイルの変化とともにライオンズの活動も色んな制約を受けていましたが、各クラブとも出来る限りの事業を推進していただいたことに感謝申し上げます。

いつの日かコロナが終息した時、今まで充分に出来なかつたことに対して、より積極的なアクティビティが展開されることを期待しております。そのためには、メンバー間のコミュニケーションを十分に図っておくこと、奉仕活動がライオンズの基本であることを全会員が再認識しておくことが大切だと思います。

最後に、私の力不足を感じた1年となりましたが、支えて下さった地区役員、地区委員、クラブ役員の皆様へ感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

### この一年間を振り返って

4月30日のオリエンテーションからスタートとなった336-A地区4RCとしての役員が、終わりとなり振り返って報告させていただきます。

コロナによる行動制限が、何年も続いた後の今期は、コロナ前のライオンズライフに戻して行ける年として、将来のライオンズクラブの運営において起点となる年とする1年という事をテーマにスタートしました。

年間スケジュールを掲げて、各クラブ委員長スクール、ガバナー公式訪問、薬物乱用防止教育認定講師養成講座、年2回の新会員オリエンテーション、リーダーシップ研修会、8クラブの周年式典、4クラブのガバナー同席による3名以上入会式、年4回のリジョン会議実施と活動が対面に実施できました。

その結果として、多くのガバナーズアワードの表彰も受けることができ感謝申し上げます。

4RCの22クラブの協力とZNC、地区委員、の皆様のお力添えのもと無事1年間任務を全うできました。

本当にありがとうございました。

今期、RCを拝命し、準備期間の2023年4月30日「次期地区役員委員オリエンテーション」から始まり任期中に70余りの会合に参加させて頂きました。結果的にリジョンとしてはアクター人数アクター時間会員増強LCIF等、いずれの部門でもある程度の成果を出せたのではないかと信じています。2リジョン内すべてのクラブ並びに各クラブの事務局員さんに対して協力の御礼を申し上げると共に、今後も活動的なアクターを通じて各クラブが一層飛躍されることを祈念致します。

山崎地区ガバナーのもと、地区では高齢や疾病で参加困難な部名審顧問を「来審顧問」と呼称して配慮したり、アラートに関する取り組みを始めたり、元ガバナーが推奨された事業を再び呼びかけガバナーズアワードとして評価したり、前RCを委員とした「Newフロンティア（長期計画）チーム」を立ち上げたりと、いくつも新たな企画がありました。このうち「来審顧問」と「Newフロンティア（長期計画）チーム」は次期に引き継がれないようですが、アラートに関しては発展的に継続して頂きたいと念じています。第三回キャビネット会議での分科会も初めてのことでした。そのテーマは一点、「複合分割について」と「ミッション15」後者については国際の方向性説明で終えましたが、問題は複合分割についてです。

さて、この複合分割問題ですが、元は名譽顧問会議が主導し始まったと伺っています。しかし、資料を手繰るに会議体の名称には異動があり、「336-A地区複合分割検討委員会」で論点を纏め直されていないように思われます。いくつかの資料によれば相反する考え方もあるようであり、年次大会での投票で決する事項ですので、一層データを整理して賛否意見を併記した資料を作成し、各クラブや各県全体での議論を進める体制を構築することが大切ではないでしょうか。

最後に、1年間本当に有難う御座いました。触れ合えたすべての方々へ御礼申し上げます。



5 RRC  
内海 孝  
(坂出白峰)

### RCCのお役目降板。次の出番

昨年4月30日、地区役員オリエンテーションに始まり、準備会、R内研修、第一回キャビネット会議、リジョン会議、例会訪問、RCCのメインイベント、ガバナー公式訪問と目まぐるしい序盤でした。

11月第二回キャビネット会議、他Rとの比較検討、良い点見習おうの気持ち。就任前これまで「チョビリ改革を議論済みだったが、残念ながらRCC主催行事の段取り、資料作成、次々でした。

そこで、次期準備着手のお役目が重なり、手杯でも名誉顧問のご指導、ご援助、4Rとの企画開催で乗りきれた中盤、あつという間でした。

根づからの楽楽でボジティブ人間の私です。良いか悪いか否か言えない性格、同じ思考の仲間達を引きずりこんでの走り出し。次期幹事の手綱を引く手に力がこもるのが判り、目停止、右左。チョビリ反省するところ。

今年に入つての終盤戦、第3回キャビネット会議いよいよ来期へのスタート。その後はお楽しみみの年次大会、345-D地区知人との再見、例年と違って次期のごが先に立ち、食事、アルコール満喫度低くチョビリお疲れ。

でもRCCの後年間あつという間でした。皆さん何の役でもご指名廻つてきたら心良くチャンスと思つて受けて下さい。世界が広がりますよ。自分磨き、ライオンズおもしろい。

一年間おつきあいいただいた皆さん、とりわけ高知キャビネット関係者様ありがとうございました。  
来年は坂出で待っています。」皆で来て



6 RRC  
下村有輝子  
(高知北)

一年間、リジョンチエアパーソンを担当させていただきました。

仕事も忙しい年だった為、RCCとして十分に役目を果たすことができなかったに思っております。

ライオンズクラブの組織の深さと、その内容と良さを知ることができました。

世界でこれだけの組織をもつ、ボランティア団体は他にないということに痛感しました。

各クラブ訪問の中、遠方のクラブからの要望の中で、ライオンの会合にリモートで参加できるシステム導入の希望が強かったです。

経済的、時間的な口否をなくし、ライオンズライフが楽になり、退会防止にも繋がると思っています。

354D地区の年次大会に参加でき、見聞を広めることができました。

一年間、大変忙しい思いをしましたが大変勉強になりました。

一年間ありがとうございました。



7 RRC  
佐竹 佳雄  
(高知南)

今期リジョンチエアパーソンを受けるにあたり第に山崎地区ガバナーの力になれるのにはどうしたらいいか、まずは336-A地区スローガンの「地球を守る、人を護る」ガバナーズスローガン「市民のための社会奉仕」ガバナーキーワード「全員参加の社会奉仕」この3つのスローガンをどうリジョンの会員全員にいか浸透させるのかを考えた。幸い今期3人の素晴らしい能力のあるソーンチエアパーソンに恵まれ順調にその目的に向かい進んでまいりました。

7月18日から始まった例会訪問、まずは土佐香南LC、会員数は少ないですが活発な女性会長のもと大いに活動されると期待しました。また顔見知りの会員さんとも親しく活動についてお話をさせていただきました。

これからは女性の時代ということを感じ取りつつ記憶があります。7リジョン14クラブすべて訪問し訴えてきたこと、即ちライオンズクラブ永遠のテーマである会員増強を実現するのはどうしたらいいの各クラブ訪問時に聞いた時、共通して聞かされたのは若い会員を入会させ、会全体の若返りを図らなければいけないということでした。幸い私の担当の7リジョンにおいては、数クラブに本当に若くて期待が持てるような会長さんがいましたし、今期を振り返ると、きその期待は間違つてなかったと実感しています。

これから先、益々会員の平均年齢は高くなり、活動自体も体力的にも無理が必然的になると思えます。若い人が入会すれば必然的にさらに若い会員が増えるという結果になると思えます。会員増強については残念ですが道半ばで終わる気がします。また次期役員は選任ではローテーション的にインギニューなメンバーもありましたが、何とか道はついたと思えます。

この一年何とか無事に任期を終えることができました。皆様に感謝を申し上げて次期にバトンタッチをいたしたいと思います。

ありがとうございます。合掌



8 RRC  
喜田 和彦  
(阿波勝浦)

2024年4月には、第70回地区年次大会が高知市で開催されます。

この輝かしい70年を迎える本年度8Rのリジョンチエアパーソンの大役を拝命いたしました。と就任の挨拶を申し上げてから1年を迎えようとしています。

この間を振り返って、高知キャビネット「次期地区役員・委員オリエンテーション」講義から始まり、8R委員長スクール・ガバナー公式訪問・第1回ガバナー諮問委員会・ガバナーの基本方針の説明の13クラブ例会訪問・子ども食堂支援チャリティイベント・8R9R合同フードバンク支援サンタデウォーク・第2回・第3回ガバナー諮問・次期地区役員・委員の推薦、等々、それぞれを、振り返るときこれで良かったのかなと反省しながら、地区役員・委員のご支援ご協力はもとより、リジョン内各クラブの皆様のご理解とご協力を得て今日を迎える事が出来、皆様に改めて心から深く感謝とお礼申し上げます。

終わりに、新年度、齋藤徹8RRCの下、各クラブの益々の発展と、会員皆様のご活躍をご祈念申し上げます。一年間ありがとうございました。



9 RRC  
吉村 正  
(鴨門)

### この一年を振り返って

社会生活においていろいろな事が「コロナ前」をめざす中、ライオンズクラブの活動も例外ではありませんでした。

ガバナー公式訪問にはじまり、12クラブの例会訪問では各クラブの趣向を凝らした例会運営で心のこもったおもてなしをいただきました。そして皆さんの、やと普通の活動ができるようになった喜びに満ち溢れた表情にうれしく感じました。特に鴨島LC、脇LCでは3名の入会式に山崎ガバナーのご出席をいただきました。ご入会されましては会員の今後のご活躍を心よりお祈りいたします。

昨年から始まりました8R、9R合同の「サンタデウォーク」には多数の方のご参加をいただき、今年も開催することができました。皆さんからいただいた参加費、ご寄付を「フードバンク」とくしま様に贈呈させていただきました。

また「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」「糖尿病セミナー」「リーダーシップ研究会」「新入会員オリエンテーション」も8Rと合同で開催でき、本当に忙しく充実した楽しい一年間を過ごすことができました。これもひとえにソーンチエアパーソン、地区役員、各クラブの会長はじめ会員皆様方にご協力をいただいた賜物と深く感謝いたします。最後になりましたが、山崎地区ガバナーをはじめ、高知キャビネットの皆様方には大変お世話になりました。

ありがとうございます。

ありがとうございます。

ありがとうございます。

ありがとうございます。

ありがとうございます。



# 全員参加の社会奉仕

## Zone Chairperson

ゾーン・チェアパーソン

1 Region



1 R-1 ZC  
中川 康弘  
(砥部)

### 1年を振り返って

1 R-1 ZC、大変響きの良い役名を務めさせて頂きました。8月の第1回諮問委員会に於いて、キャビネット指針のZ内合同例会の提案は、ガバナー公式訪問時に各クラブ会長の同意により開催日決定し四年振りに実施する事が出来ました。又指針の各クラブ例会訪問により各クラブの特徴や雰囲気を知ることが出来た事、ライオンズクラブに多くの知己を得た事は非常に有意義でありました。又期間中、70年の歴史を誇る松山ホストL.C.の記念式典、ガバナー2名を輩出した松山湯築L.C.20周年記念式典を祝う事に参加させて頂いた光栄、1 R-1 R-1 ダーシブ研究会、2度の新会員オリエンテーション、1 R-2 R合同の薬物乱用防止教育講座等のサポート、第70回地区年次大会及び前夜祭等の行事参加、又ガバナー諮問委員会に於いてZ内各クラブのアクティビティの実施状況、会員増強の進捗状況を確認させて頂き、大変素晴らしい頼もしいクラブと、苦戦しているクラブが少数ありZNCとしては大変ありがたい結果を得たと感じております。期首に掲げた「ZCSローガン」面白可笑しく「We serve」は、Z全員の自由信頼叡智のきずなをもつて達成出来たかな？会員の皆様ご協力有難う御座いました。



1 R-2 ZC  
宮崎 俊輝  
(松山道後)

### 1年を振り返って

今期1 R-2 ZCを務めさせて頂き、早いものでもう二年が経過としております。今期はやっとほぼ通常の活動が出来るようになり、失われた時間を取り戻しつつあり安堵しております。

山崎地区ガバナーのローガン市民のための社会奉仕とキーワード「全員参加の社会奉仕」の基、村上R.C.と2 R-2 ZCのパイプ役としてクラブの活性化になるよう誠心誠意サポートさせて頂いたつもりではありますが、Zの皆様のご協力のお陰でなんとか現在に至ります。

私自身、入会九年目での大役に不安で一杯ではありましたが、役員研修会、キャビネット会議、諮問委員会、各種研修会等を通じてライオンズクラブの一員として知識を深めることができ、大変勉強になりました。

また、担当のZNCでは恒例となっておりますが、クラブ合同例会では、山崎地区ガバナーをお招きして盛大に開催できましたことは大変思い出深く、2 R-2 ZCクラブ会長幹事をはじめ、会員の皆様のご理解とご協力に心から感謝致します。今後ともこの二年間で学んだ経験を活かして、所属クラブはもとよりライオンズの高揚を図って引き継いで参りたい存じます。

終わりに、この一年大変お世話になりました関係各位、所属クラブの松山道後ライオンズクラブの皆様へ感謝申し上げますとともに、微に入り細に入りご指導ご助言を頂きました地区名誉顧問に心よりお礼申し上げます。



1 R-3 ZC  
北川 憲一  
(松山白鷺)

### 1年を振り返って

不安を抱えながら始まった今年度も、残り僅かで終えようとしています。地区委員の経験もなく、キャビネットの活動や流れも良く分からないまま何とかここまでやって来れたのは、1 R内の名誉顧問・R.C.の指導、1、2 ZCと各地区委員の方々の協力、そして自クラブと事務局のサポートのお陰だと、本当に感謝しております。

また、ゾーン内の各クラブの役員をはじめ会員の皆さん、大変お世話になりました。

例会訪問では暖かく迎えて頂き、例会中の貴重な時間に挨拶の時間を作って頂き有難うございました。それぞれのクラブによつて例会運営に工夫がされており新鮮な気持ちで参加させて頂きました。

ガバナー諮問委員会に於いては、ゾーン内の各クラブ役員の方々が大変協力的で、諮問事項に対して事細かく報告して頂き自分自身がそれぞれの事業に参加しているかの様に楽しい会議の場を持ってました。

ガバナー公式訪問の運営、キャビネット会議の参加、新会員オリエンテーション等の講師など初体験の行事も多々ありましたが、自分の経験値を上げる事が出来、実りある一年になりました。

関わって頂いた沢山の皆さん本当に有難うございました。

2 Region



2 R-1 ZC  
篠原 孝尚  
(新居浜CJ)

### 1年を振り返って

2023～2024年度、山崎勝彦地区ガバナーの基本方針のもとZ R-1 ZCでは4クラブのご理解・協力いただき、地域の皆様と一緒に清掃活動を行うことができました。

また近年、南海トラフ巨大地震の脅威が迫っていると言われる中、新居浜市社会福祉協議会様との災害時におけるボランティア支援に関する協定が締結できました。

2023年7月にはミッション15が発出されました。世界の会員数を137万人から150万人に増やすという計画であります。1クラブに1名純増という訳ではありますが、会員減少が急速している今日では非常に厳しいミッションだと思われれます。そんな中でも、1つのクラブ支部を創設することが出来ました事各クラブの皆様には心より感謝申し上げます。

また、高知キャビネット内においてもたくさんの方と繋がる事ができましたし、しっかりと勉強する事ができた貴重な年間をいただき厚く厚く御礼申し上げます。

皆様一年間ありがとうございました。



2 Region



2R-1 ZNC  
羽倉 一正  
(治くるしま)

一年を振り返って

ゾーンチェアパーソンに就任して早いもので一年を迎えようとしております。

昨年の四月三十日の次期ZCオリエンテーションで始まり、第一回ガバナー諮問委員会の時に私の希望として会員増強と退会防止、各クラブの優秀な奉仕活動の継続と、災害時におけるボランティア活動に関する協定の締結をお願いしました。今期は四年ぶりに新型コロナウイルスが5類に移行して概ね奉仕活動が達成できたと言っております。

私の印象的な思い出は、7月のクラブ委員長スクールでテール・ツイスターの講師を務めた事です。また任期中にゾーン内で今治中央ライオンズクラブ六十周年記念式典、今治ライオンズクラブ1500回記念例会の二つの歴史的な会に出席できた事です。

最後になりましたが、ZCという大役を体験させていただいたガバナー、RC、ゾーン内の4クラブの皆様は心より感謝いたします。



2R-3 ZNC  
山内 長則  
(伊予土居)

この一年を振り返って

2R-3ZNCのZCを拝命してはや一年が過ぎようとしています。

5クラブそれぞれの例会訪問ではZCの訪問ということで100%出席例会を達成して下さったクラブもあり感動しました。また入会式あり、講演会ありと様々な例会を見せさせて頂き私自身大変勉強になりました。ありがとうございました。

合同例会では今期入会の10名以上の新会員の紹介ということで山崎地区ガバナーにお越し頂きバッジのプレゼントをいただきました。新会員も記憶に残る合同例会になったと思います。3Z合同アクティビティー「四国中央子育てフェスタ」は、この原稿を書く時点では終わっていませんが皆さんのご協力のもと成功させたいと思います。

最後に、この一年間すべてのキャビネット会議、リジョン会議に参加させて頂き、山崎地区ガバナーの方針のもと活動してまいりましたが、達成できなかった事項もあり力不足を痛感しています。キャビネット役員委員の皆様にご指導頂きながら、また3Z各クラブの会長さんはじめメンバー、事務局の皆さんのお支えを頂きZCとしての役の終わりを迎えられることに感謝しております。大変貴重な経験をさせて頂き誠にありがとうございました。



2R-4 ZNC  
佐伯 英司  
(伊予小松)

4ゾーンの絆

今年度4ゾーンでは5つの合同事業を実施いたしました。ひとつは「海岸清掃活動」二つ目は「防災士資格取得」4Z内各クラブより6名受講していただき全員合格。今後はライオンズクラブのアラート活動や地域のリーダーとして活躍していただきたいと思っております。三つ目は4Z合同懇親会でオークションを開催し「糖尿病協会への支援」として、その落札金で愛媛県糖尿病協会へ寄付をいたしました。四つ目は「能登半島地震珠洲市への支援」を実施。物資拠点から配送人員の不足で珠洲市に飲料水が届かず水不足となっている場所がある、そこへ水を直接送ってほしい、と2Rアラートチームメンバーから緊急協力をお願いを受けました。至急4Z各クラブへお伝えし、合同で支援する方向で相談させていただきました。

5月の連休中にもかかわらず協議決定を迅速にご対応下さり、ご賛同いただき200ベクトルボルト200本を珠洲市へ送ることが出来ました。五つ目は「遍路道清掃活動」を行いました。これは4Zで8年間続いている合同事業です。

今期を振り返りますと「We see you」を心にゾーン運営にご協力下さった4ゾーンの皆様と二層絆が深まったと感じております。この二年間支えていただいた各クラブ会長様をはじめ会員の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

3 Region



3R-1 ZNC  
富永浩一郎  
(大洲)

退任あいさつ

ガバナースローガン「市民のための社会奉仕」キーワード「全員参加の社会奉仕」を目指し、この二年間、1ZCとして務めさせていただきました。

高知キャビネットの皆様、城戸3RC様、各クラブの会長、幹事様には、ゾーン運営について「方ならぬ御協力をいただきありがとうございます。あつという間、月日の速さを感じております。

昨年5月コロナ感染症の5類感染症移行後、徐々に公式会議やクラブアクティビティ、また地域のイベント等が増え、コロナ前と同様の環境の中で、多くの方々との出会いや交流によって、新しい情報を得る機会が増えた在りました。

ゾーン内4クラブの皆様には昨年9月のアラートシミュレーション実施へのご協力や、また今年4月17日に発生した「豊後水道地震」の際、被害状況確認をお願いし、各クラブのご協力により、迅速に報告が来ました。

さらに会員増強のお願いに関して、私を送り出してくれた所属の大洲LCが3名の純増会員を得、5月にはガバナーをお招きしての合同入会式を予定されています。

この二年間、支えて頂いた地区の皆様のご尽力とご協力に心より感謝申し上げます。



3R-2 ZNC  
澤田 龍造  
(八幡浜)

一年を振り返って

336A地区3リジョン2ゾーンチェアパーソンの任命を頂き責任の重大さに身が震える思いから早二年が過ぎようとしています。ZCの役割とは、いかにして親睦と決断のアクティビティが行われるか苦悩いたしました。幸いにして3リジョン2ゾーンの5クラブは、R一九七号線四十キロに及び三崎半島に数万本の山桜と国道沿いに三十年以上前から継続的に植樹をしているソメイヨシノ桜を、秋には山崎地区ガバナーのスローガンであります市民のための社会奉仕の一端として地域のシルバースターの手も借りて桜の根本の草刈り、木に巻き付いたカズラ切りを年に一度ゾーン一体と行っていきます。

コロナ禍も第五類に移行し、ようやく通常の生活に戻れる中、四年振りに途絶えていた観桜会を満開の桜並木の輝きをバスにて心ゆくまで楽しみ、ゾーンとしての親睦をより一層深めたと感じる時間でした。

最後になりましたが、3リジョン2ゾーンの皆様それから3リジョンの役員の皆様二年間多大なるご協力を頂き有難うございました。

3 Region



3 R-3 ZNC  
広沢 初志  
(手島島)

一年を振り返って

本当にあつという間の一年間でありました。2023～2024年度、城戸3 R-RCのもと3 R-3 ZNCを務めることが出来たことは、私にとって大きな自信となりました。また、伊予吉田 鬼北 南宇和として宇和島の各ライオンズクラブの会長さんには、二年間多大なるご協力とご指導をいただいたことに、心からの敬意と感謝を申し上げます。

特に、第2回、3回のガバナー諮問委員会を私の地元宇和島で開催していただき、「会員増強」奉仕活動「L-COFF」について熱心にご審議いただいたことは、忘れることが出来ません。各クラブの特色あるアクティビティについても報告があり、大変興味深く、これからの活動の大きな目標になると感じました。

懇親会では毎回、城戸3 R-RCより内子の地酒が持ち込まれ、参加者みんなに振る舞い酒の乾杯で始まりました。本当においしく時間を忘れて大いに盛り上がりました。久しぶりの飲み会で、各クラブ役員同士の「ミニ」二セッションが一層とれたように思います。この出会いを大切にしてください。このライオンズの活動を前に進めていきたいと強く感じた一年でありました。

4 Region



4 R-1 ZNC  
片山 智視  
(高松)

この一年を振り返って

4 R-1 Zゾーン・チェアパーソンを拝命してから早いもので1年が過ぎ去つております。

振り返ってみますと、キャビネット会議・リジョン会議・ガバナー公式訪問・ガバナー諮問委員会・クラブ例会訪問等、慌ただしく行事が過ぎ去りました。キャビネットの皆様、各クラブ役員の皆様に支えていただき、何とか役をこなしてまいりましたが、皆様のお役に立てたかどうか、反省することしきりです。

3月末には1 Z合同チャリティーボウリング大会を開催し、剰余金を子ども食堂や福祉施設へ贈呈することもできました。4 R-1 Zのメンバー皆様には多大なご協力をいただきまして、改めて厚く御礼申し上げます。

皆様との出会いと触れ合いを楽しみながら充実とした年であったと感じ入りますとともに、感謝の気持ちでいっぱい입니다。

最後に各クラブのご発展と会員皆様のご健康とご多幸を祈念しお礼のご挨拶といたします。一年間ありがとうございました。



4 R-2 ZNC  
安戸 照清  
(高松西)

今期を振り返って

今期1年間2 Zの皆様ご協力ありがとうございました。

至らぬ点多数あったと思いますが、自分の中では楽しく1年を務める事が出来たと思っております。

さて、今期を振り返ってみると、本当にあつという間の任期だったと思いました。

任期中の流れは、ある程度理解しているつもりでしたが、ZC主催の会議では思うように段取り出来ずに、所属クラブ・同ゾーンの皆様に指摘を受ける事も多々ありました。就任してから判る世話役の大変さを実感することができました。

反省を含めて、もう1期と言いたところではありますが、ライオンズクラブの任期は1年でありますので、心残りはありませんが、次期ZCにお任せしようと思っております。

本当に楽しい1年有難うございました。



4 R-3 ZNC  
山内 義広  
(志度)

一年を振り返って

今期7月より336A地区山崎地区ガバナーのもと4 R-3 ZのZCとして1年間務めさせていただきました。山崎地区ガバナー、渡辺RCまた、4 Rの各クラブからの例会、記念式典等の案内があればすべて参加いたしました。参加することでたくさんの方々と知り合いになり、ZCをやつてよかったなと実感しております。

この一年を振り返りますとライオンズクラブが社会奉仕をしていくには、会員を拡大していくことが重要であることがよくわかりました。3 Zにおいては、私の所属するクラブは会員の拡大に成功しましたが、他の4クラブは物故会員また退会者に歯止めが効かない状況となっております。ZCとして力不足を痛感した年でした。

人口の減少とともに各クラブは高齢化が進み会員の退会が衰退してきております。会員の皆様は、入会した当時、情熱をもって取り組んだ社会奉仕を思い出し、もう一度奮起してまいります。

次世代に託すためにも、社会奉仕、会員拡大、L-COFFは会員にとって大切な課題です。楽しく素晴らしいクラブに成長することを願っております。

最後に、3 Z各クラブの会員の皆様1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。これからも3 Zのメンバーとして頑張つて社会奉仕に精進してまいりますので、よろしくご指導お願い申し上げます。



4 R-4 ZNC  
佐久間 勝  
(高松栗林)

1年を振り返って

4 R-4 Zゾーンチェアパーソンの大役を仰せつかり早一年が過ぎようとしています。

何もわからないままクラブ例会訪問、会長幹事会、ガバナー諮問委員会、リジョン会議、キャビネット会議、オリエンテーション、クラブ周年事業参加等々、盛り沢山の日々が続く中、各クラブの会長幹事、クラブメンバーの温かい励ましを頂きゴールの見えてくるまで来ました。

とりわけ、高松レインボー通りチャリティーイルミネーション、薬物乱用防止パレードでは地元の方々をはじめ警察のご協力、4 Zライオンズクラブメンバー、加えて高校生ボランティア参加により盛大に行われました。

又、高松紫雲TCのサンポート清掃事業に4 Zの合同アクティビティ事業として取り組んで頂き、ゾーンがつになり2月の寒い中、大勢の参加で労力ACTができた喜びと思いつた一年で有りました。

これも、各クラブの皆様のご協力の賜物と深く感謝いたします。ありがとうございました。

不足なところはたくさんありますが次期の高松屋島LC筒井伸司ZCには託しまして締めくくりとさせていただきます。



5 Region



5R-1ZC  
村山 好治  
(綾歌郡)

あつと言つ間の一年だった

私は、急遽、ピンチヒッターとして、ゾーン・チエアパーソンを拝命しました。最初に行ったことは、七クラブのご入会案内のパンフレットの作成をし、その後、和紙用紙に案内文の作成をしました。なかなか各クラブとも会員増強ができなかった為、会員増強キャンペーン表を作成し、七クラブにお渡しして、各クラブへ名増員をお願いしました。その中で、坂出白峰ライオンズクラブにて、坂出中央支部が創設され、盛大に坂出グランドホテルにて、挙行されました。

当クラブでは、日赤の献血協力が年に十回ほどあり、粗品の支援をさせていただき、イオン綾川店様には多大なる協力をいただいています。献血をしていただいた方に、粗品を差し上げた時、私の血液で二人の命が救われると思えば、その方の顔は光り輝き、本当にこの人には、幸が降り注いでいるなあと、いつも思っています。

我がクラブは、少ない人数ですが、たくさんの方の奉仕活動をしています。しかし、残念ながら我が方の活動は地域にあまり理解されていないのが現実です。次期キャビネットでは、会員以外の方に違和感なく読んでいただける冊子作りが必要だと思っています。

今年一年、力不足でしたが、ゾーンの皆様のご協力により素晴らしい結果を残せました。誠に有難うございました。



5R-2ZC  
秋山富美男  
(観音寺中央)

1年を振り返って

この1年間で、5R-2ZCゾーン・チエアパーソンの役を無事に務めることができましたことを内海5RCはじめ村山1ZC、各委員の皆様にも厚く御礼申し上げます。

様々な会合を通じて、2ZC内会長様はじめメンバーの方と出合いを頂き大変楽しい1年でした。

コロナがら類に移行して今まで中々できなかった活動ができるようになりました。各クラブ様々なアクティビティ、会合ができたと思っています。活動を通じてクラブが活性化し地域社会にアピールでき会員増強につながることを望んでいます。

LCRFについても各クラブ協力頂き感謝申し上げます。本年も能登半島地震、台湾地震等自然災害に資金援助がされております。何時336A地区に発生するかもしれないのでその時に備え常日頃考えておくべきだと思います。

終わりになりますが、次期ゾーン・チエアパーソン十川様のご活躍をお祈りしています。影ながら協力させていただきます。

最後に一言、楽しくなければライオンズじゃない!!  
ありがとうございました。

6 Region



6R-1ZC  
川久保満月男  
(高知東)

退任のご挨拶

昨年7月より6R-1ZCに就任し、自分に大役が務まるのか不安の中でのスタートでしたが、皆様の協力のおかげさまでこの一年職務を務めることが出来たことを大変感謝しております。

活動を振り返ってみますと、多くの学びと出合いがあり、地区ガバナー！スローガン「市民のための社会奉仕」、ガバナーキーマード「全員参加の社会奉仕」を致因結して活動されてる会員の皆様からパワーをいただき、心引き締まる一年でした。

例会訪問では5クラブそれぞれ暖かく歓迎して下さい、各クラブの会長はじめ会員の皆様と親睦を深められてとても嬉しくそして楽しい経験でした。

また4年ぶりの6R-1ZC合同新年例会を開催することが出来ました。例会担当高知ライオンズクラブ様、懇親会担当高知桜ライオンズクラブ様ご協力ありがとうございました。

この年間の貴重な経験を今後の活動に生かせるよう努力してまいります。

最後にこの二年間、山崎勝彦地区ガバナー、リジョン・チエアパーソン下村有輝子様、他キャビネット役員の方々には大変お世話になりました。  
皆様に感謝を申し上げまして退任の挨拶とさせていただきます。二年間本当にありがとうございました。



6R-2ZC  
坂本 守正  
(伊野)

この1年間を振り返って

このたび、キャビネットの大役であるゾーンチエアパーソンを終えることが出来たことは関係各位のご指導のおかげです。大変お世話になりました。

山崎勝彦地区ガバナー「スローガン」であります「市民のための社会奉仕」ガバナーキーマード「全員参加の社会奉仕」のもと下村有輝子RCにご指導頂きながら6リジョン2ゾーン発展の為に頑張っていました。

振り返りますと、多忙な1年間の活動でした。6R-2ZCの例会訪問に始まり、リジョン会議、ガバナー諮問委員会等の参加及びまた担当会議等々十分な対応とならず、皆様にご迷惑をお掛けしたかも知れません。

私にとって貴重な経験をさせて頂いたことに感謝申し上げます。  
そしてなにより素晴らしい方々との出会いがあり大変刺激されました。未熟な私を温かく迎えて頂いたゾーンの各クラブ会長会員様有難うございました。

皆様もお分かりのように、高知県の端に位置する3ゾーンとしてキャビネット情報共有していくのは様々な工夫がないと実現できません。この地理的・金銭的な壁をどのように乗り越えていくかは、ZCとしてだけではなく私の永遠の課題として捉えて解決していきたいと考えております。

この1年間の経験をこれからの活動に生かしてまいりますので、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。



6R-3ZC  
田淵 治  
(大方)

この1年の活動を振り返って

ゾーンチエアパーソンを拝命してから、昨年の研修会、引継ぎリジョン会に出席し、ゾーンチエアパーソンとしての職務を全うすることを決意して1年が始まりました。

年齢も74歳であり体力低下を感じましたが、私の「愉しければライオンズではない」との気持ちを他のクラブのメンバーとも共有したいとの思い、をこれからも大切にしていきたいと考えています。

「四国を二分割してお金とスタッフを有効に活用していきたい」との歴史的な転換をリジョン会で提示され、個人的に整理できていないのですが、これから3ゾーンの方々と一緒に考えていきたいと考えています。

皆様もお分かりのように、高知県の端に位置する3ゾーンとしてキャビネット情報共有していくのは様々な工夫がないと実現できません。この地理的・金銭的な壁をどのように乗り越えていくかは、ZCとしてだけではなく私の永遠の課題として捉えて解決していきたいと考えております。

この1年間の経験をこれからの活動に生かしてまいりますので、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

7 Region



7R-1ZC  
田中 智洋  
(高知鷹城)

この1年を振り返って

昨年、4月30日の地区役員オリエンテーションを皮切りに、ZCとして出席させて戴いた会合活動等は44回(ZC活動報告書より)を数えました。その間、ガバナー方針「全員参加の社会奉仕」のもと、7R-1ZCとして「全員参加の1奉仕事業を」純増1名に向けて、「2大テーマとし、特に例会訪問力バナー諮問委員会等にて訴えて参りました。結果の出たクラブ、事情やむなしにて達成されなかったクラブもありましたが、結果はさておき各会長はじめ役員の方々のご理解、ご協力で感謝を表したいと思います。

7R-1ZCのおかれた現状はコロナ禍の後遺症の影響もあり、高齢化による退会及び活動不参加、若い方々のクラブ役員参加への制約条件等厳しいものがあり、役員負担の軽減も議論する時期が来ていると痛感いたしました。とは言え、「楽しみながら奉仕活動」を活性化に取り組んでいるクラブを見ると会員増強への意欲醸成にもつながっており、「会長幹事が前向きなクラブは必ず活性化に寄与する」と確信し、ZC役務を全う出来たと思えます。感謝。

私事ではあります。年次大会を前に入院することになりました。今期もいよいよ最終盤、競馬といえば「第4コーナーを回って、なお追い込み」というZCの落馬」となってしまう、周りの皆様にご迷惑をおかけすることになってしまい、誠に申し訳なく思っております。この1年、数々の会合にて「嬉ませて戴きましたキャビネット役員の方々をはじめ、7Rの佐竹RC、大崎2ZC、泉3ZC、地区委員の方々のすばらしい人間味にふれさせて戴きました事、改めて敬意と感謝の気持ちを伝え、退任のご挨拶とさせていただきます。1年間、ありがとうございました。



7R-2ZC  
大崎 誠男  
(高知よさこ)

今年7R-2ZCゾーンチェアパーソンのお役をお受けして残す所1か月となりました。自クラブ内の事はすべて会長・幹事にお任せ致し、山崎勝彦地区ガバナー、佐竹佳雄フリジョン・リジョンチェアパーソンの助けになればと努力して参りましたが、どうでしょうか？ただ各活動を通して役員の方々が仲良く、自分としては楽しくライオンズ活動が出来たと思っています。石井淑雄次期地区ガバナーは元氣一杯の方であるし、若い地区役員の方々も多くいらつやいます。今後の3336-A地区の発展に大いに期待しております。

私もライオンズ会員の一人として自分なりに健康には留意して頑張るつもりです。酒宴以外のどこかで又お会いしましょう。1年間本当に有難うございました。



7R-3ZC  
泉 清博  
(高知中央)

1年を振り返って

昨年7月にZCに就任させていただいてから早くも1年が過ぎ去ろうとしています。

就任して先ず、ゾーン間で各クラブの役員や事務局の皆さんと今まで以上に情報共有できる様にしたいと考え、各クラブのご理解とご協力により7R3ZCのグループLINEを作る事ができました。

キャビネットで初めて行われたアラートコミュニケーションでは事前に実施方法について詳細を伝達した上で本番を迎えることができ、スムーズに実施できただけでなく、お互いが他クラブのやり方を学ぶツールともなっているのではないかと密かに自負していましたが、今後も役員や事務局の情報交換の場として継続して頂ければありがたいと思えます。

また、佐竹RCを始め素晴らしい役員の方々のご指導と、各クラブの皆様のおかげで励ましは、忘れ得ぬ良い経験となりました。

その他、複合地区独立問題に対する私の拙い意見に対し、沢山の方々からアドバイスをいただいた事等、大変嬉しく有難い一年でした。

あつという間の二年が過ぎようとしている今、至らぬ点が沢山あった事を反省しつつ、楽しく、そして貴重な経験をさせていただいた事に感謝して、紙面を借りて御礼申し上げます。

皆さん、ありがとうございました。

8 Region



8R-1ZC  
唐住 利明  
(阿南)

この1年に感謝

8R-1ZCの任期を終え、ご協力頂きました各クラブの会長をはじめ役員、会員の皆様から感謝申し上げます。前期のGATGMA会則委員に引き続き、ゾーンチェアパーソンを拝命し各クラブを訪問させて頂いたことはとても有意義なことでした。各クラブの特徴ある奉仕の形、クラブ運営、会員同士の和の形成、それらが楽しく工夫されて行われていることに多くを学ばせて頂きました。

ライオンズクラブでの学びにおいてもっとも目標とするものはリーダーシップの養成です。奉仕を目的として集まったメンバーが心を一つにして行動するにはこの要素が欠かせません。各クラブが抱えている数々の問題を共に協力して解決する、その責務をゾーンチェアパーソンとして果たし切れないことは大変心残りですが、例会や懇親会などで明るく楽しいひと時を過ごさせて頂いたことは、ライオンズ一人として大変うれしく思います。最後に諮問委員会で会員の方から頂いた素晴らしい格言を紹介したいと思います。「ここに集まったメンバーはみんなライオンズが好きなんです。後は手を加えるだけ。そうすれば『スキ』が『ステキ』に変わるんです。」「ツッココッ手を入れて自分もそうありたいと願います。【感謝】



8R-2ZC  
山口 裕史  
(徳島吉野川)

早いもので8R-2ZCの任について1年となりました。あつという間の1年でした。9年前に一度ZCを努めておりますが、その時とは全く違った感じの1年でありました。クラブの環境や抱える問題などは当然ながら違いますし、ライオンズクラブの運営にも大きな変化があることを認識させて頂いたまま、今期はクラブの持続性について、ゾーン内のクラブの皆さんと共に考えてゆきたいと思って活動をして参りました。そんな中で各クラブの皆様とガバナー諮問委員会で各クラブに共通する問題点について議論をさせて頂いた、即解決はしないまでも、今後のヒントを得られたような気がいたします。一緒に考えていただいた各クラブの皆様へ感謝申し上げます。

また、例会訪問は100%出席はできませんでしたが、多くの会員の皆様と交流することができました。各クラブの皆様には暖かく歓迎していただいたこと忘れることができません。ありがとうございました。そして、この1年間活動を共にした、喜田RC、唐住ZC、各委員の皆様には、私の足りないところを補っていただき感謝しかありません。今期お会いした全ての皆様へ感謝申し上げます。挨拶とさせていただきます。



9 R-1 ZNC  
中尾 修  
(鳴門西)

一年を振り返って

ZNCとしてこの一年を振り返って  
みますと初期には6クラブをそれぞれに  
例会訪問し、他クラブの例会の方式や  
アクティビティの違いを知れたことは、  
とても刺激的であり、また大変勉強  
になったと感じています。

なお実績としては、過去3回の諮問  
委員会とリジョン会議をRC、地区委員  
と共に実施し、他には諸々勉強会等  
への参加も行い、さらにはZNC杯  
ゴルフを主催し親睦を計り、またコ  
ロナ禍で中断していたゾーン内の合  
同例会も実行できたことは、私なり  
にも満足している所でもあります。

ただ難しく感じたこととして、私  
が過去勤めていた会社組織との違い  
は私にとって非常に大きいものでし  
た。それはライオンズクラブとい  
う組織にも関わらず各地方、各クラ  
ブ、各会員により考え方に大きな  
ギャップがあるように感じたからで  
す。それは恐らく上からの強制力は  
なく、あくまでボランティア精神に  
伴う個々の自主性を尊ぶ組織である  
ということだろうと推察します。逆  
に言えば、それはまたある意味素晴  
らしいことだと思います。

残り少なくなりましたが、最後ま  
で役割の遂行に努めたいと思いま  
す。



9 R-2 ZNC  
小田 一夫  
(脇)

一年を振り返って

山崎地区ガバナーのスローガン  
「市民のための社会奉仕」キーワー  
ド「全員参加の社会奉仕」のガバ  
ナーの運営方針のもと、一年間9  
R-2ZNCとして就任して一年が過  
ぎようとしています。

キャビネット会議から始まり、リ  
ジョン会議・ガバナー公式訪問・ガ  
バナー諮問委員会・クラブ例会訪問  
等、一年たくさんの方の行事でした。  
9 R-2ZNCの6クラブ例会訪問をさせ  
ていただき、それぞれ個性ある例会  
でライオンズに対しての思いや志・  
各人の考えなど沢山の考えを聞け  
たことが良かったと思います。大変  
勉強になりました。8・9R合同の  
サンタDEウォークでは、多くの会員  
参加や多額の寄付金を集め、子ども  
食堂に支援することができました。  
ほんとうにありがとうございました。

山崎地区ガバナーをはじめキャビ  
ネットの皆様のおかげで、たくさん  
の経験をさせていただきありがとうございました。  
最後に9 R-2ZNCの各クラブの発  
展とご活躍を祈念して挨拶いたし  
ます。ありがとうございました。

# グラウンド・ゴルフ

## 第11回 八栗ライオンズクラブ杯に500人参加



3月3日、高松市の東部運動公  
園において、「八栗ライオンズクラ  
ブ杯グラウンド・ゴルフ大会」が開  
催され、県下のグラウンドゴルフの  
愛好家、約500人が参加し、盛  
大な大会となりました。

この大会は、誰でも気軽にでき  
るスポーツを通じ、健康増進を図  
ることを目的に、高松市のスポー  
ツ協会並びに、グラウンドゴルフ協  
会と連携し、2014年に始まり、  
今年で11回目の開催ですが、参加  
者から「多くの人と交流できて楽  
しい」と大変好評です。これから  
も、継続、発展させていきたいと思  
います。

4 R-2 ZNC 八栗ライオンズクラブ  
会長 樫 昭二





1R-1Z

# 松山ホストライオンズクラブ70周年記念式典 『レジェンドに捧ぐ70th』

松山ホストライオンズクラブ  
会長 福永 勇三郎

当クラブは1953年10月5日、神戸ホストライオンズクラブをスポンサーとしてチャーターメンバー25名によって結成されました。時に、日本で5番目、四国では最初のライオンズクラブの誕生でした。結成時の先輩はその情熱と行動力で、宇和島ライオンズクラブ、松山道後ライオンズクラブ、新居浜ライオンズクラブ、今治ライオンズクラブ、川之江ライオンズクラブ、そして松山城山ライオンズクラブ、をエクステンションし、ライオンズを愛媛県下に拡大させました。

私は1965年生まれの還暦 前厄59歳です。当クラブの10歳あまり後輩です。私が生まれたそのころ既に、当クラブの奉仕活動は地域に深く根ざしており、肢体不自由児への支援など多彩な活動が展開されてきました。

結成70周年を迎え、私たちは先輩から受け継いだ歴史のバトンを胸に刻み、その伝統を次世代に継承する責任を感じています。

我がクラブが次に見据えるのは75年、80年、そして100年でしょうか。その将来を思うに、これまで先輩が築いてきた70年もそうであったように時代時代の姿は明るい希望ばかりは見せてはくれないうでしよう。ですが、我がクラブ一同はさらなるクラブの発展とライオンズの高揚に邁進していく所存です。会長を引き受けた折に当クラブの各周年記念誌を預かり何回となく読んでいくうちに当

クラブのある先輩メンバーが40周年記念誌に寄せたものを見つけました。今より30年前、当時は松山ライオンズクラブでした。当期のガバナー統一見解の一文に「会則は時代に適合するよう見なおす時」にあり、従来の習慣、慣習、慣用も極力見なおし、未来思考的に変化させる努力をすべきであり、変化のないところに進歩はなく、習慣は破るためである。と一文に対して筆者である先輩が誠に喜ばしく快哉を叫びたいと、さらに、先輩は、古い衣をまといつてない会員諸兄が古い習慣を破ってライオンズクラブの灯を掲げてほしいと結んでありました。30年前の先輩レジェンドからのエールに、私も小さく快哉を叫びました。

時代が変われば、会則や慣習も変わるべきであり、進歩のためには変化が不可欠です。その精神を受け継ぎ、未来への道を切り拓いていきます。

結成70周年を迎え、私たちは誇りを持って過去を振り返り、未来に向かって歩を進めます。地域社会への奉仕活動を通じて、より良い社会の実現に貢献していくことを誓い、これからも、皆様のご支援とご協力をいただきながら、松山ホストライオンズクラブはさらなる発展を遂げていく所存です。

すべてのライオンズクラブの歴史とレジェンドライオンに感謝し、深い敬意を表し、我が松山ホストライオンズクラブが結成70年目の節目を迎えることができ、またしたことを皆様にご報告申し上げますとともに、クラブ会員一同、改めて心より感謝を申し上げます。





### 70周年記念アクティビティ

愛媛県交通安全協会  
(横断手旗・横断旗入ケース寄贈)



松山市坂の上の雲ミュージアム  
(電動車椅子寄贈)



子ども食堂支援  
(子ども食堂の調理器具・食材購入)



愛媛県肢体不自由児協会  
(防災用ポータブルトイレ・緊急用トイレ凝固剤・多目的パーテーション寄贈)



愛媛県赤十字血液センター  
(献血推進ボード寄贈)

本日の必要採血数			
A型	あと	12	人
O型	あと	34	人
B型	あと	56	人
AB型	あと	78	人

あなたの献血で助かる命があります



## 5R-2Z 多度津ライオンズクラブ 結成60周年事業報告

多度津ライオンズクラブ 会長 三井 賢

### ① 徳島県上勝町 1Day バスツアー

中学生と一緒に「ゼロウェイスト」宣言の四国で一番人口の少ない町、上勝町に研修・見学バスツアーを実施。後日、「上勝町訪問報告会」を開催。ふるさとの未来に繋ぐ事を願って 活発な意見が交わされました。

- バスツアー / 2023年11月5日(日) 実施
- 報告会 / 2023年11月24日(金) 実施 (多度津中学校にて開催)
- 多度津中学校生徒・教師 30名 / L.C.メンバー 10名

【メディア対応】

- 産経新聞社 → 上勝町現地にて同行取材対応
- NHK → 訪問報告会の様子をローカルニュースで取材放送
- 四国新聞社 → 記事対応 (12月5日付 朝刊掲載)

### ② 石原 良純氏 記念講演会

俳優・気象予報士の石原良純氏を講師に招き、「SDGsを学ぼう! 空、そして海」の演題で講演会を開催。多度津町内の高校生・中学生も交えたトークディスカッションも実施しました。

- 講演会 / 2024年2月4日(日)・多度津町民会館(サクラートたどつ)
- 入場者数 / 約800人 (入場無料)
- 中学、高校生・町内企業のSDGs関連担当者・町民の方々 他
- 5Rのメンバーの方々も多数出席

【メディア対応】

- 四国新聞社 → 当日取材対応 (後日掲載)
- 産経新聞社 → 〃
- 地元ケーブルTV → 〃 (翌日から複数回オンエア)

※多度津L.C.メンバー全員で、準備・運営を実施! 大盛況裡に終わりました。



### ③ 結成60周年記念式典・祝宴

60周年の節目を祝う 式典・祝宴(前夜祭 / 記念ゴルフ大会含む)を開催! 姉妹クラブ(台湾 / 基隆第一國際獅子會・北海道 / 鹿追L.C. 富山県 / 砺波L.C.)の方々も多数出席され久方ぶりの有効を深めました。前日ゴルフ大会開催(姉妹クラブ砺波L.C.・5Rの方々も多数参加)

- 開催日 / 2024年3月10日(日)
- 場所 / オークラホテル丸亀  
※香川県知事・地区ガバナー・5Rメンバー他 約180名の出席者
- 一年間のアクティビティーのパネル展
- オープニング動画にて、クラブ紹介・SDGsへの取組み紹介

### ④ サザエさんと一緒に、SDGsについて考えよう!

瀬戸内環境キャンペーン TV番組「Re:SETO」の協力・協賛事業

- 2024年4月27日(土)・10:25~10:50 放送
- OHK(岡山放送)・8チャンネル
- 番組内容

多度津高校生物科学部の「ミニ水族館」にサザエさん(着ぐるみ)が登場! 世界に誇る瀬戸内海の美しさを次世代を担う子供達に伝える環境バラエティー番組。環境問題やSDGsについてサザエさんと一緒に考えます。

### ⑤ 能登半島地震 義援金

(1) 石原良純氏講演会 → 義援金を送付

(2) 60周年記念式典関連

- ゴルフ大会 → 義援金として送付
- 式典パザール → 〃
- 多度津高校 海洋生産科 製造の保存食「チーズケーキ」缶詰送付



### ★チームライオンズによる SDGs★

多度津ライオンズクラブは「健全な次世代を担う青少年の育成」と「SDGs(持続可能な開発目標)」を目的としてクラブメンバーと青少年の合同チーム「チームライオンズ」を結成。海の豊かさを守るため これからも前進して行きます。～ 次世代に繋ぐ『Moving Next!』～



## 4R-3Z 東かがわライオンズクラブ 結成60周年記念式典



池田会長とご来賓



上村東かがわ市長の記念講演



山内ZCのライオンズスローア

記念式典当日の夜、メンバーと、常日頃クラブへの深いご理解を頂いてい  
ます奥様方と共に、ささやかな祝賀会を開きました。  
その際に、本クラブに長年ご在籍のメンバーお二人より、「120点の出  
来であった。今までの華美な式典に二石を投じるものであった」と述べら  
れた感慨深い言葉は忘れられません。  
最後になりましたが、結成以来60年もの長い間支え続けてくださった  
ライオンズ国際協会の関係各位と地域の方々々に心より感謝を致します  
と共に、今後益々、東かがわライオンズクラブが発展しますように、引き  
続きのご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

我がクラブは、1964年2月13日に高松ライオンズクラブをスポン  
サーとして日本で717番目に「大川郡ライオンズクラブ」として誕生し  
ました。  
この度、2024年2月23日、豪華な祝宴は計画せずに式典のみでは  
ありませんでしたが、関係各位のご尽力により、ご来賓として上村東かがわ市  
長、渡辺4RC、山内3ZC、泉州地区委員長様、3Z内の各クラブ三役様  
にご出席を頂き、結成60周年記念式典を開催する事ができました。  
記念式典での市長による市への熱い想いが込められた「東かがわ市(21  
歳)のこれから」という記念講演の中で、本クラブからの地域の小中学校  
への日頃の貢献について、ご理解と感謝のお言葉を頂きました。  
また、記念式典の前日の準備とリハーサルでは、多くのメンバー関わって  
くださり、式典が終了した時にはメンバー全員が心からの拍手で閉じる  
事ができました事は、今までの記念式典の中でも一番記憶に残るものにな  
りました。

東かがわライオンズクラブ 実行委員長 中澤 篤史



## 6R-3Z 四万十ライオンズクラブ 結成60周年記念式典

四万十ライオンズクラブ 会長 今倉 達也

去る5月26日(日)、新ロイヤルホテル四万十において、結成60周年記念式典を盛大に執り行うことが出来ました。ご多用中にも関わらず高知県内の政財界、諸団体の代表の皆様、そして県内ライオンズクラブの皆様、遠くは隣県愛媛県南宇和ライオンズクラブの皆様、総勢140名と大変多くの方がお祝い駆けつけて下さり、心から御礼申し上げます。

当クラブは1963年に高知ライオンズクラブ様よりスポンサーを頂き、中村ライオンズクラブとして産声を上げ、2005年に旧中村市と旧幡多郡西土佐村が合併し四万十市が誕生したことを機に四万十ライオンズクラブと名称を改め、今日に至ります。

本年の記念事業は、地域貢献事業とし、長年、四万十市の音楽振興に深く寄与貢献されておられる、中村交響楽団様、音楽文化を育み音楽の素晴らしさを次代に繋ぐ役割を果たされている高知県立中村中学校、中村高等学校音楽部様に寄付の形で活動支援させて頂きました。

また、当日は中村交響楽団様にアトラクション演奏、高知県立中村中学校・中村高等学校音楽部様にウエルカムビデオ演奏でお祝い賜り感謝申し上げます。

10年振りの周年記念式典開催は多くの会員にとっては初めての経験で、手探り状態のスタートとなりましたが、日を追うごとに団結力が高まり、各委員の皆様がそれぞれの役割を果たしてくださいました。結果、当日はリハーサル以上のスムーズさで素晴らしい式となりました。ご臨席頂いた皆様からは笑顔と労いのお言葉を頂き、心に残る式典で終えることができましたのではないかと、安堵しております。

私たちは60年という歳月を経て諸先輩方が築き上げた伝統や功績にさらに磨きをかけ、「ウィーサーブ」の精神を忘れず市民の皆様へ愛され必要とされるクラブであらねばなりません。

100周年を目指し、一同、二層精進してまいります。今後とも、二層のご指導、ご鞭撻を賜ります様、お願い申し上げます。



## 6R-2Z 佐川越知ライオンズクラブ 結成55周年記念例会

佐川越知ライオンズクラブ 会長 島崎 雅哉

葉桜が目に見え鮮やかな4月13日、結成55周年記念例会をらんまんの地「佐川」で無事終えることができました。

ご来賓の方々、地区役員・委員の方々、6R-2Z内クラブの皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

須崎ライオンズクラブのスポンサーにより産声をあげて55年、その間、ライオンズの精神を忘れることなく、ささやかながらも奉仕活動が続けてまいりました。

結成55周年記念事業として、私共は地域の目となる青少年育成を活動の柱としていることから、まきのさんの道の駅・佐川へベンチ2脚を寄贈、また佐川町内の子ども食堂へ支援金を寄贈いたしました。道の駅に隣接する霧生関公園やおもちゃ美術館でたくさん遊んだ子供や保護者の方々をはじめ、道の駅を訪れた方に気軽に休憩いただける憩いの場となることを、また子ども食堂では、子ども達が手作りのあたたかい食事笑顔になりますことを願っております。

祝宴前には、佐川マンドリンクラブの心躍るリズムカルな演奏を堪能し、大正軒の美味しい鰻と、司牡丹のお酒を心ゆくまで楽しみました。質素に肅々と行う予定でしたが、予想外の大勢の方にご参加いただき、当クラブらしいアットホームで賑やかな例会となりました。

時代は流れ社会構造が複雑に変化する中、ライオンズクラブの奉仕活動はますますその存在意義を増しております。私共は、家族会員を合わせても16名という本場に小さなクラブではありますが、この度の55周年を一つの節目といたしまして、会員一同自覚新たに崇高なるライオンズ精神の高揚に努めると共に、これからも地域に根付いた心のこもった活動を続けてまいりたいと思います。





4R-1Z

高松南ライオンズクラブ

## 結成50周年記念例会

高松南ライオンズクラブ 会長 溝淵 尚貴

令和6年5月17日(金)12時から高松国際ホテルにおいて、高松南ライオンズクラブ結成50周年記念例会を開催しました。

ご案内をさせていただいたのは、(公)日本盲導犬協会島根あさひ訓練センター 山田大様、4R・RC 渡辺正司、4R・IZ・ZC 片山智視、スポンサークラブの会長、幹事、4R・IZのブラザークラブの会長、幹事と人数を制限し、又、平日12時からの開催なので周年行事ではありますがアルコール類は出さない食事のみの記念例会としましたが、案内者全員の出席をいただき開催することができました。

例会は最初、物故会員の綾田福雄様・白神恵子様のご冥福を祈つて黙禱をおこないました。その後、普通例会と同じく議事進行し、スポンサークラブへの感謝状・記念品の贈呈として、2011年から支援している日本盲導犬島根あさひ訓練センターへ盲導犬育成資金として金一封・贈呈を行いました。例会進行途中に食事歓談の時間をとり、状況をみて、高松南ライオンズクラブの「50年の歩み」のDVDを上映、過去のアクト事業内容及びそのアクト事業に携わった会員の映像も映し出され当時を思い出し、懐かしくもありました。

当クラブは結成当時より会員数は激減していますが、先輩会員達が今まで繋げてきた「高松南ライオンズクラブ」を今現在活動している私達が会員増強して後輩会員に繋げていかなければ、と強く思いました。又、今回は5年ではなく50年というスパンで上映された「50年の歩み」のDVDをみて、クラブの歴史を感じ、上映されたアクト事業に感動を覚え、節目の例会としては、意義のある記念例会になったと思います。



3R-3Z

鬼北ライオンズクラブ

## 結成45周年記念例会

鬼北ライオンズクラブ 幹事 行定 洋嗣

鬼北ライオンズクラブは、宇和島中央ライオンズクラブ様をスポンサークラブに、日本で2,353番目、336-A地区で107番目のクラブとして、1979年6月23日に結成し、今年、45周年を迎えました。「地域に根ざし、背伸びせず、分に應じて」という運営モットーのもと、歴代会長を中心に、地道な活動を続けてきました。

45周年記念例会は「こじんまりと爽やかに」をコンセプトとし、336-A地区3RCの城戸彰様、3R・3ZCの広沢初志様のほか、地元県議会議員、町長等を来賓にお招きして、5月26日(日)に春廻家にて開催しました。ブラザークラブである、宇和島LC、伊予吉田LC、南宇和LCからも参加いただきました。

45周年記念にあたっては記念事業といたしまして、会員一人当たり50ドルのLCIF献金、及び、鬼北町、松野町の保育園2園と認定こども園2園に対し、子供たちの遊具や安全用具、保育活動の様子を記録するデジタルカメラなどを寄贈しました。

式典の後の祝宴では、鬼北と松野の特産品等が当たるお楽しみ抽選会も行いました。道の駅広見森の三角ぼうし、日吉産地、松野かごもり市場で厳選した景品に、参加者の皆さんの笑顔があふれる楽しいひとときでした。

次回ははいよいよ50周年記念となります。半世紀の年を重ね、大きな節目を迎えます。これからの5年間、鬼北ライオンズクラブは、地域に根ざし、地域貢献の活動をこれまで通り継続し、地域の人たちに愛されるクラブであり続けたいと決意を新たに45周年記念例会となりました。





7R-1Z

高知鏡川ライオンズクラブ

# 結成45周年記念式典

高知鏡川ライオンズクラブ 会長 野村 和也

2024年4月7日、高知鏡川LC結成45周年記念式典が県内外から総数203名の皆様にご参加をいただき、また前日の4月6日にはスカイベイゴルフクラブにて78名のご参加による記念ゴルフ大会も開催することができました。皆様のご協力に心より感謝御礼を申し上げます。

記念事業は、今年17年目を迎えた高知県内のLCと高知県教育委員会の協働による「地域花いっぱい8030運動」、高知リトルプレイヤーズアターによる子どもミュージカルの共催を中心に、高知県や高知市への助成をさせていただきました。

式典6カ月前より久万田昌弘大会委員長を中心に、綿密な打合せを重ね、直前のリハーサルではクラブ員全員の心が一致した光景に目頭が熱くなりました。

式典本番では、桑名龍吾高知市長を始め、来賓の皆様から過分なご祝辞をいただき感謝の気持ちで一杯です。皆様のおかげをもちまして式典を予定通り1時間で終えることができました。閉会コングレの後、式典会場に高知リトルプレイヤーズアターの子ども達がサブライズ乱入ダンスを踊るといふパフォーマンスも、皆様から「感動した」とのお褒めの言葉をたくさんいただきました。ライオンズヒムを流して踊ることに賛否があると思いますが、友愛と相互理解の精神でどうか容赦ください。

当クラブは全盛期、会員数は63名になった時期もありましたが、今では、時代の変化とともに、様々な紆余曲折があり、会員数も激減しました。しかし、この厳しい状況の中こそ、元気が一番の高知鏡川LCらしい、結成45周年記念式典をやるべきだと、気持ちを切り替えて開催に至っております。周年行事を開催することで、これからの時代を担う新しいクラブ員が、LCの歴史を体感することができました。

結成45周年を経て、歴代会長の輝かしい功績と良き伝統を守り、更なる磨きをかけ、50周年、60周年、100周年と次の時代に繋いでいく所存です。今後とも皆様のより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2R-1Z

新居浜別子ライオンズクラブ

# 結成35周年記念例会

新居浜別子ライオンズクラブ 大会委員長 山田 強

令和6年5月18日(土)新居浜市の観光施設「マイントピア別子」におきまして、新居浜別子ライオンズクラブ結成35周年記念例会ならびに懇親会が開催されました。

35周年を迎えるにあたり「身の丈に合った記念の年にしよう」との伊藤謙司会長の方針のもと大会スローガン「Brush UP ～さらに磨きを～」を掲げ、意見・案を出し合いました。

その結果、記念例会のご案内はライオンズクラブ関係者のみご来賓には2リジョン内のリジョンチェアパーソンはじめ地区役員地区委員としました。あとはゾーン内3クラブの三役と友好クラブ今治くろしまライオンズクラブの皆様にご臨席いただきました。

懇親会では、メインの記念事業で大変お世話になった四国初のプロフットサルチーム「ミラクルスマイル新居浜」の選手関係者8名の方にもご参加いただき、講演もしていただきました。その他アトラクションとしてコスヘルグループ「ガスポネーション」さんの歌声を披露頂き、ラッキーカード抽選会をし、大いに盛り上がりいただきました。

周年記念事業として、ミラクルスマイル新居浜様のご協力のもと「小学生フットサル教室」を令和6年3月2日の午前午後2部構成で実施し、各50名ずつ合計約100名の子ども達にプロ選手から技術を学んでもらいました。

また、2004年度に伊藤会長のお父様(チャーターメンバー)が、会長アクトビティとして実施しました「マイントピア別子/モニュメント」を20年ぶりにリニューアルし、親子2代にわたる事業となりました。モニュメント刻印標語は、地元角野小学校に公募選ばれた『未来に残そうあかがね色の景色』を選定し、4月6日お披露目式ならびに表彰式を行いました。

その他、新居浜市にサッカーボールの寄贈ライオンズクエストへの寄付・能登半島地震被災地支援金を334D地区へ送金を実施しました。

これから先も時代にマッチした新しいアクティビティ・新しいクラブ運営を目指してまいります。





## 6R-1Z 高知桜ライオンズクラブ 30周年記念特別例会

高知桜ライオンズクラブ 実行委員長 田島 徳子

20年前、五台山・牧野植物園に植樹した、早咲き桜「寒緋桜」が満開となった3月3日「高知桜ライオンズクラブ30周年記念特別例会」を行いましたところ、山崎勝彦地区ガバナーをはじめ、地区役員の方々、他クラブ会員の皆様がたくさんご出席下さり、盛大な会となりましたことを心よりお礼申し上げます。

当クラブ発足時は、松崎、富田、甲藤、細木、吉本、三谷の各会員（在籍中のチャーターメンバー）を含む30名の会員をもって、1993年高知北ライオンズクラブをスポンサーとして、日本では16番目の女性クラブとして結成されました。

現在、正会員数34名、例会や奉仕活動（テクティビティ）への出席率は高く、また、若い新入会員も増えて、平均年齢が少し若返り、吉本会長のスローガン「奉仕の灯り輝かせ 次世代つなぎ We Serve」のとおり、活気が増してきました。

今期336-A地区ガバナースローガン「市民のための社会奉仕」キーワード「全員参加の社会奉仕」には、常に楽しみながら活動出来ること、私達クラブの誇りだと思っています。

今回の会は、「30周年記念特別例会」で、特別大きな事業も出来ませんでした。が、会員一人となり取り組み、皆様方に祝って頂けましたことを感謝申し上げます。

今後ともご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます、社会奉仕に楽しく活動出来るクラブとして精進して参ります。

『WE SERVE』



## 1R-2Z 松山湯築ライオンズクラブ 結成20周年記念式典

松山湯築ライオンズクラブ 大会委員長 八田 英彦

令和6年4月27日(土)、ANAクラウンプラザホテル松山にて、松山湯築ライオンズクラブ結成20周年記念式典及び祝賀会を開催させて頂きました。愛媛県知事 中村時広様、松山市長 野志克仁様、地区ガバナー 山崎勝彦様、地区キャビネット幹事 斎藤明子様をはじめ多くのご来賓の方々にご臨席賜り、盛大に記念式典及び祝賀会を開催出来ましたこと、20周年大会委員長と致しまして、この場をお借りして心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

20周年を記念致しまして、様々な事業への取り組みを行ってまいりました。

石鎚山清掃登山、外国人による日本語弁論大会、スペシャルオリンピッククスボウリング競技会、特定非営利活動法人ラファミリエ様への支援金の贈呈、能登半島地震によって被災された方々へのLCIGを通じての義援金贈呈、大街道献血ルームにおける3日間の献血支援活動、チャリティーゴルフコンペの開催、ライオンズクラブ国際財団のご協力を得ての、県総合運動公園内とべ動物園内においての陽光桜の植樹、同じくライオンズクラブ国際財団のご協力を得ての松山市野外活動センター内においてのイロハモミジの植樹、合計9件の事業をさせて頂きました。振り返ってみますと、全ての事業において苦勞した面ももちろんございましたが、それ以上に、会員が力を合わせて、精一杯取り組みを行ったことについては、記憶に残る良い思い出になったと思っております。

当クラブは結成20周年というまだまだ歴史の浅いクラブではあります。が、25周年・30周年に向けて、今後も地域に根ざした奉仕活動に取り組んでまいります。引き続きご指導ご支援賜りますようお願いいたします。





## 中古メガネのご寄付ありがとうございました



環境保全・保健福祉委員長 井出 幸彦

さる4月21日の高知立県民文化ホールで行われた第70回地区年次大会において「中古メガネのリサイクル」の集荷ボックスを設け、前日まで集まるかどうか関係者一同気を揉んでおりました。蓋を開けたら何と、溢れんばかり、いや溢れて床にダンボール箱が何箱も置いてあるではないですか。驚きました。その晩のテレビのニュースで取り上げて頂いたそうです。2,355個のメガネをご寄付頂きました。この336-A地区の力を結集しこんな大きな成果を得る事ができました。誇りを持って皆でこの奉仕の成果を称え合いましょう。皆様のご協力に感謝致します。ありがとうございました。



会場周辺の清掃活動

地区年次大会の様子が  
テレビ高知のニュース  
「からふる」で放映されました



TBS NEWS DIG  
のQRコード



キーワードは「全員参加の社会奉仕」 四国のライオンズクラブ会員が高知に集結；TBS NEWS DIG（1ページ） テレビ高知「からふる」より



# 336-A 地区会員現況

期間：2023年7月度～2024年5月度

R	Z	クラブ名	期首	5月末	増減	家族会員
1	1	松山ホスト	34	34	0	0
		松山東	50	53	3	0
		砥部	51	50	-1	11
		松山つばき	59	58	-1	38
		松山城山	47	50	3	0
		Z合計	241	245	4	49
	2	松山道後	58	60	2	0
		伊予	45	48	3	0
		松山西	55	64	9	13
		松前	21	21	0	0
		松山北	28	27	-1	6
		松山湯築	46	46	0	3
		松山城東	23	23	0	0
	Z合計	276	289	13	22	
3	松山中央	106	110	4	0	
	松山南	46	45	-1	0	
	松山金亀	58	57	-1	5	
	松山白鷺	68	70	2	0	
	松山センチュリー	37	38	1	4	
Z合計	315	320	5	9		
R合計			832	854	22	80
2	1	新居浜	54	54	0	2
		新居浜中央	11	12	1	0
		新居浜別子	29	33	4	2
		新居浜ひうち	45	51	6	0
		Z合計	139	150	11	4
	2	今治	59	69	10	6
		今治中央	47	48	1	0
		今治東	37	38	1	2
		今治くるしま	35	38	3	1
		Z合計	178	193	15	9
	3	伊予三島	41	44	3	1
		川之江	39	42	3	13
		伊予土居	45	44	-1	13
		四国中央法皇	32	30	-2	2
川之江中央		16	19	3	0	
Z合計	173	179	6	29		
4	西条	65	68	3	23	
	東予	51	51	0	12	
	伊予小松	13	13	0	0	
	西条石鎚	37	39	2	10	
	Z合計	166	171	5	45	
R合計			656	693	37	87
3	1	大洲	41	44	3	0
		宇和	41	41	0	10
		内子	40	40	0	16
		野村	15	14	-1	0
		Z合計	137	139	2	26
	2	八幡浜	38	40	2	0
		三瓶	14	13	-1	0
		伊方	33	36	3	0
		保内	15	13	-2	0
		八幡浜みなと	36	33	-3	0
		Z合計	136	135	-1	0
	3	宇和島	33	44	11	1
		伊予吉田	19	18	-1	0
		南宇和	32	31	-1	4
鬼北		32	31	-1	6	
Z合計	116	124	8	11		
R合計			389	398	9	37

R	Z	クラブ名	期首	5月末	増減	家族会員
4	1	高松	30	32	2	0
		小豆島	45	47	2	7
		小豆島東	22	24	2	0
		高松葵	39	45	6	6
		高松南	17	19	2	7
		高松フェニックス	22	22	0	4
	Z合計	175	189	14	24	
	2	高松東	45	55	10	11
		高松西	39	46	7	12
		直島	23	21	-2	0
		八栗	27	22	-5	8
		高松源平	29	30	1	7
		Z合計	163	174	11	38
		東かがわ	34	33	-1	9
3	長尾	33	30	-3	0	
	志度	62	82	20	25	
	三木さぬき	49	33	-16	8	
	高松グリーン	15	15	0	0	
	Z合計	193	193	0	42	
4	高松玉藻	22	26	4	8	
	高松栗林	35	36	1	1	
	高松屋島	30	30	0	9	
	高松紫雲	62	61	-1	16	
	高松空港	23	21	-2	0	
	高松北	27	26	-1	5	
Z合計	199	200	1	39		
R合計			730	756	26	143
5	1	丸亀	92	90	-2	0
		坂出	39	39	0	4
		坂出白峰	129	136	7	67
		綾歌郡	20	21	1	5
		丸亀京極	60	59	-1	19
		うたづ	32	34	2	5
	2	坂出シニア	41	41	0	8
		Z合計	413	420	7	108
		観音寺	39	39	0	0
		善通寺	39	40	1	3
		多度津	58	58	0	20
	3	三豊	40	38	-2	0
		こんぴら	45	45	0	25
		観音寺中央	20	16	-4	0
Z合計		241	236	-5	48	
R合計			654	656	2	156
6	1	高知	72	79	7	9
		高知柏	55	58	3	14
		高知東	40	42	2	11
		高知北	32	33	1	13
		高知桜	39	43	4	9
		Z合計	238	255	17	56
	2	須崎	26	24	-2	0
		土佐	47	48	1	0
		伊野	30	30	0	7
		佐川越知	16	16	0	3
		中土佐	20	18	-2	0
		Z合計	139	136	-3	10
	3	四万十	56	53	-3	10
		土佐清水	40	36	-4	0
宿毛		15	15	0	0	
大方		22	20	-2	3	
Z合計	133	124	-9	13		
R合計			510	515	5	79

R	Z	クラブ名	期首	5月末	増減	家族会員
7	1	高知鷹城	46	48	2	9
		室戸	23	20	-3	4
		南国	23	22	-1	0
		土佐香南	29	31	2	8
		高知鏡川	32	29	-3	2
		Z合計	153	150	-3	23
	2	高知黒潮	59	56	-3	0
		土佐山田	11	9	-2	1
		土佐本山	26	28	2	6
		高知南	29	31	2	0
		高知よさこい	41	43	2	11
		Z合計	166	167	1	18
	3	高知桂	36	38	2	2
		高知中央	57	55	-2	15
高知安芸		34	30	-4	2	
高知りょうま		54	52	-2	18	
Z合計	181	175	-6	37		
R合計			500	492	-8	78
8	1	小松島	25	27	2	11
		阿南	49	50	1	15
		徳島南	14	14	0	4
		阿波勝浦	19	19	0	1
		徳島マリンピア	34	31	-3	0
		徳島すだち	69	65	-4	0
	Z合計	210	206	-4	31	
	2	徳島中央	13	12	-1	0
		石井	19	20	1	5
		徳島城山	38	37	-1	12
		上板	30	30	0	0
		徳島吉野川	24	24	0	0
		土成	29	30	1	0
	徳島やまもも	29	28	-1	5	
Z合計	182	181	-1	22		
R合計			392	387	-5	53
9	1	徳島眉山	26	23	-3	0
		鳴門	40	39	-1	0
		藍住	33	30	-3	0
		板野	26	27	1	0
		鳴門西	19	21	2	0
		北島	44	41	-3	2
	Z合計	188	181	-7	2	
	2	阿波池田	26	25	-1	0
		脇	37	37	0	3
		鴨島	27	30	3	6
		阿波	22	22	0	5
		神山	10	9	-1	0
		徳島藍	27	25	-2	3
	Z合計	149	148	-1	17	
R合計			337	329	-8	19
地区合計			5,000	5,080	80	732

\*5月31日時点でのServannAでの月別会員数となります。  
ServannAと国際協会のMyLCIとは切断されているため情報の反映に時差が生じています。

\*家族会員数は再掲です。



# 物故会員

慎んでお悔やみ申し上げます

(2024年3月～6月)

6月5日現在でご確認できた方を掲載しています。

- ①氏名・享年
- ②LCC名
- ③没年月日



①伊藤 伸治 (81歳)  
②1R-1Z砥部  
③2024年4月30日



①河野 善安 (89歳)  
②3R-1Z野村  
③2024年4月28日



①岡村 敬造 (78歳)  
②7R-3Z高知りょうま  
③2024年3月25日



①岩佐 典秀 (79歳)  
②9R-1Z藍住  
③2024年2月13日



①永野 正彦 (79歳)  
②1R-1Z松山ホスト  
③2024年5月30日



①矢部 秀行 (81歳)  
②9R-1Z藍住  
③2024年5月29日



①田中 幸春 (91歳)  
②6R-3Z四万十  
③2024年5月28日



①高橋 利行 (71歳)  
②6R-1Z高知  
③2024年5月7日



## 編集後記

336-A地区第70回地区年次大会も成功裏に終えることができました。今期も余すところ1ヶ月余りになりました。(5月27日現在) 地区委員の皆様には、地区誌取材編集SNSアンケート調査など忙しい思いをさせてしまいましたことお詫びとお礼を申し上げます。そして桐野伴秋様には素晴らしい写真を表紙に提供して頂き、その上年次大会での撮影もお願いました。誠にありがとうございました。また忙しい中レスポンスよく原稿依頼にお答え頂いた皆様に改めてお礼申し上げます。

地区の皆様を支えられて任期を終えることが出来ますことに感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

MC・地区誌・SNS委員会 酒井 陽典

### ◆表紙写真

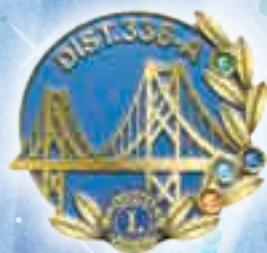
**桐野 伴秋** TOMOAKI KIRINO  
〈高知県観光特使〉

高知県生まれ 「一瞬の中に永遠を宿す」をテーマに美しい地球の姿や日本の情景を後世に伝えようと写真作家としての活動を始める。

キャノンの世界版企業カレンダーに起用。  
写真集に「セドナ：奇跡の大地へ」(講談社)  
日本・美の幻風景(講談社)地球・美の幻風景(高知新聞社)  
カレンダー「幻想の日本」(山と溪谷社)を毎年発売  
ミラノ万博 作品発表 2007年MJF一般表賞受賞

e-mail : kirino393@yahoo.co.jp  
公式サイト www.kirinoworld.com





[第71回] ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区



# 地区年次大会 坂出大会

2025年4月5日(土)・6日(日)

綾歌総合文化会館アイレックス(丸亀市)

大会スローガン

春の讃岐路 百花繚乱  
最高の仲間と 咲き誇ろう

4月5日(土)

- 記念ゴルフ大会
- 日韓親善国際交流の夕べ

4月6日(日)

- 指名選挙会
- 大会式典
- 代議員総会



丸亀城



父母汐浜



金毘羅宮

# We Serve



瀬戸大橋記念公園からの風景



## We Serve

2023～2024年  
ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区 高知キャビネット事務局

〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1-3-35 三翠園3F  
TEL & FAX 088-856-6105  
E-mail kochicab@lci336a.org



第126号 No.4 ・発行日/令和6年6月24日・発行所/336-A地区高知キャビネット・発行人/山崎勝彦  
・企画編集/MC・地区誌・SNS委員会・印刷/共和印刷(株)